SONY

Memory Card Adaptor

CBK-PC01

⚠警告　電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

- ご使用にあたっては、カムコーダーに付属のオペレーションマニュアルの「安全のために」をよくお読みください。
- 本機を誤って装着すると、火災・感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

このインストレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**このインストレーションマニュアルをよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

INSTALLATION MANUAL

Japanese/English/French/German/Italian/Spanish/Chinese

1st Edition

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記されています。

定期点検をする

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

故障したら使わない

すぐに、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは

⬇

❶ 電源を切る。
❷ 電源コードや接続ケーブルを抜く。
❸ ソニーのサービス担当者または営業担当者に連絡する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

目次

警告 4

注意 4

概要 5

推奨メモリーカードおよびPCカードアダプター 5

取り付けかた 6

CBK-PC01を取り付ける 6

PCカードアダプター / メモリーカードを挿入する / 取り出す 7

メモリカードの操作 8

メモリーカードを動作させる 8

メモリーカードにプロキシデータを記録 / コピーする ... 9

メモリーカード内のプロキシデータを削除する 11

メモリーカードをフォーマットする 12

メモリーカードのデータ操作 12

仕様 13

JP

⚠警告

火災　感電

下記の注意を守らないと、**火災**や**感電**により
死亡や**大けが**につながることがあります。

注意

シャープエッジに注意する

この製品には、外装に板金が使用されており、取り扱い時エッジに手を触れるとけがをするおそれがありますので、取り扱いには注意してください。

禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐにカムコーダーの電源を切り、接続コードを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

⚠注意

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり
周辺の物品に**損害**を与えることがあります。

手を挟まれないよう注意

指挟みに注意する

カムコーダーに本機を取り付ける際、指を挟みこむ危険がありますので注意してください。

概要

メモリーカードアダプター CBK-PC01 をプロフェッショナルディスクカムコーダー PDW-510/530[1] の WRR 装着口に取り付けることにより、記録中のクリップまたはディスク内のクリップのプロキシ AV データと、タイトル、コメント、エッセンスマークなどのメタデータを、CBK-PC01 に挿入したメモリーカード（Memory Stick PRO、Compact Flash など）に記録することができます。（本書では、プロキシ AV データとメタデータを総称して「プロキシデータ」と呼びます。）

プロキシデータを記録したメモリーカードを Proxy Browsing Software PDZ-1[2] がインストールされたコンピューターに挿入し、PDZ-1 上にデータをインポートすると、記録されたプロキシ AV データを閲覧したり、メタデータに追加や変更を加えたり、クリップリストを作成することができます。

1) CBK-PC01 は、ファームウェアが Ver. 1.4 以降の PDW-510/530 でサポートしています。これ以前のバージョンの PDW-510/530 で使用する場合は、ソニーのサービス担当者にご連絡ください。
2) プロキシデータの操作は Ver. 1.4 以降の PDZ-1 でサポートしています。これ以前のバージョンを使用する場合は、ソニーのサービス担当者にご連絡ください。

推奨メモリーカードおよび PC カードアダプター

メモリーカードと PC カードアダプターは、推奨品のご使用をお奨めします。

推奨メモリーカード (2005 年 9 月現在)

- Memory Stick PRO[1] ソニー製
  （Basic、Hi Speed）
  512MB、1GB、2GB
- Compact Flash[2] サンディスク社製
  - SDCFB シリーズ（スタンダードタイプ）
    512MB、1GB、2GB、4GB
  - Ultra II SDCFH シリーズ（高速タイプ）
    512MB、1GB、2GB、4GB
  - Extreme III SDCFX3 シリーズ（超高速タイプ）
    1GB、2GB、4GB

1) Memory Stick PRO（“メモリースティック PRO”）と MEMORY STICK PRO は、ソニー株式会社の商標です。
2) Compact Flash は、サンディスク社の登録商標です。

推奨 PC カードアダプター

- “メモリースティック”用：MSAC-PC4（ソニー製）
- Compact Flash 用：SDA-38-J60 (サンディスク社製)

ご注意

- 推奨品以外のメモリーカードは、挿入しても認識されないことがあります。
- メモリーカード以外のPCカードアダプターには対応していませんので使用しないでください。
- 記録時間は 1GB あたり約 60 分ですが、メモリーカードの使用状況によってはこれより短くなる場合があります。メモリー残量を確認してから使用してください（8 ページ参照）。

取り付けかた

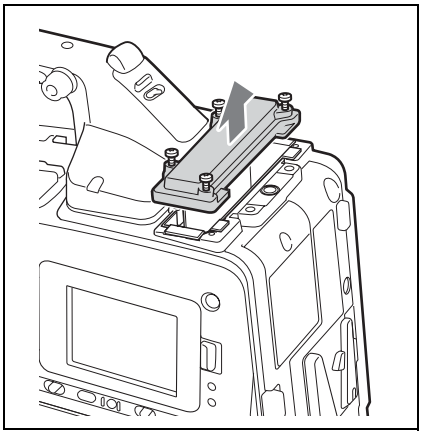
CBK-PC01 を取り付ける

ご注意

CBK-PC01 を取り付けるときは、必ずカムコーダーの POWER スイッチを OFF にしてください。

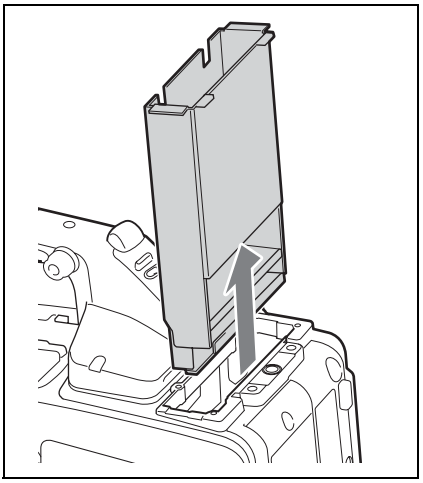
1 カムコーダーの WRR カバーを止めている 4 本のネジ（+ B2.6 × 10）をゆるめて、カムコーダーから WRR カバーを取り外す。

ネジには落ち止めが付いており、WRR カバーからは外れません。



2 WRR 取り付け用部品を、カムコーダーのスロットから引き抜く。

カムコーダーの後面側に押しつけるようにすると、抜けやすくなります。

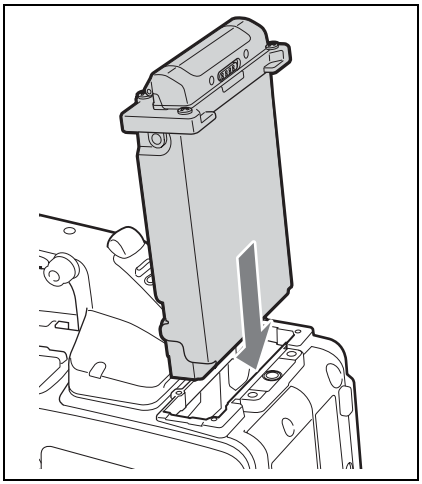


ご注意

WRR カバーと、WRR 取り付け用部品は、カムコーダーに UHF シンセサイザーチューナーユニット WRR-855 を装着するときに必要な部品ですので、保管しておいてください。

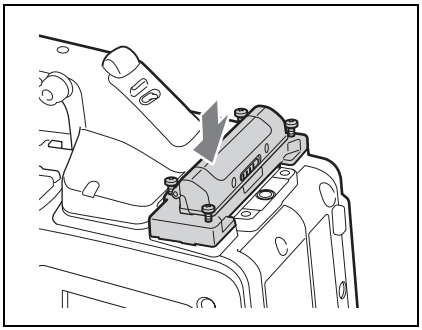
3 CBK-PC01 を、カムコーダーのスロットに装着する。

CBK-PC01 のコネクターを傷つけないように、ゆっくりと挿入してください。



4 CBK-PC01 とカムコーダーのコネクターがしっかりとかみ合ったのを確認して、CBK-PC01 の 4 本のネジ（+ B2.6 × 10）を締めて固定する。

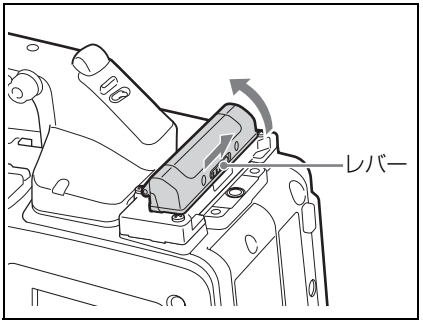
CBK-PC01 をカムコーダーの前面側に寄せながらネジを締めると、固定しやすくなります。



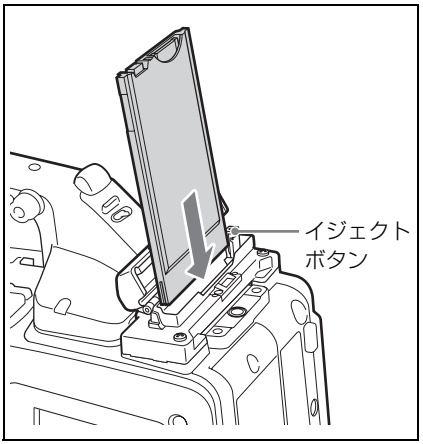
PC カードアダプター / メモリーカードを挿入する / 取り出す

挿入するには

1 レバーを矢印の方向にスライドさせて、CBK-PC01 のふたを開ける。



2 イジェクトボタンが押し込まれていることを確認し、PC カードアダプター / メモリーカードの表側をカムコーダーの後面側に向けて挿入する。



ご注意

- イジェクトボタンが押し込まれていない場合は、PC カードアダプター / メモリーカードを挿入する前に押し込んでください。イジェクトボタンが押し込まれていない状態で挿入すると、ふたが閉まらなくなります。
- PC カードアダプター / メモリーカードが途中までしか入らない場合は、逆向きに挿入している可能性があります。いったん取り出して、向きを確認してから再度挿入してください。

3 CBK-PC01 のふたを、「カチッ」と音がするまでしっかり閉める。

取り出すには

ご注意

メモリーカードへのアクセス中 (カムコーダーの ACCESS ランプが点灯中) は、メモリーカードおよび PC カードアダプターを絶対に抜かないでください。もし抜くと、データが破壊されメモリーカードが使用できなくなる恐れがあります。

1 レバーを矢印の方向にスライドさせて、CBK-PC01 のふたを開ける（7 ページ参照）。

2 いったんイジェクトボタン（7 ページ参照）を押し込んでボタンを上げてから、再度押し込む。

イジェクトボタンが上がってくるときは、再度しっかり押し込みます。

3 PC カードアダプター / メモリーカードが出てきたら、両端をつまんで取り出す。

4 イジェクトボタンが押し込まれていることを確認して、CBK-PC01 のふたを、「カチッ」と音がするまでしっかり閉める。

メモリカードの操作

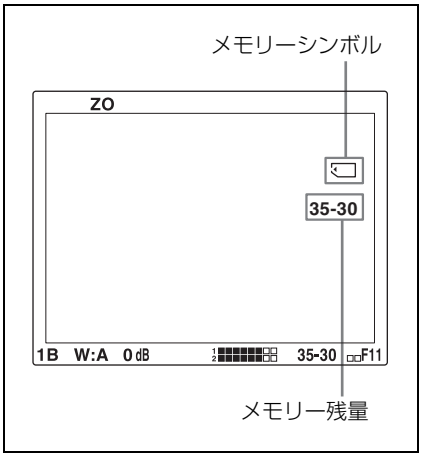
カムコーダーのビューファインダー、カラー液晶表示部、またはカムコーダーに接続されたモニターの画面を見ながら操作します。画面表示の方法について詳しくは、PDW-510/530 のオペレーションマニュアルをご覧ください。

メモリーカードを動作させる

OPERATION メニューの POWER SAVE ページを表示し、「NETWORK/THUMB」の設定を「STBY」に設定してからメモリーカードを装着します（7 ページ参照）。

メモリーシンボル / メモリー残量を確認するには

カムコーダーにメモリーカードが装着され、認識されると、メモリーシンボルとメモリー残量が表示されます。



メモリーシンボルについて

メモリーシンボルは以下の状態を示します。

: 使用できるメモリーカードが装着されています。

: 使用できないメモリーカードが装着されています。メモリーカードを交換するか、メモリーカードをフォーマットしてください（12ページ参照）。

メモリーシンボルが現れないときは、カムコーダーを再起動して再度装着してください。ただし、推奨品以外のメモリーカードを装着した場合は、再度装着してもメモリーシンボルが現れないことがあります。

メモリー残量表示

メモリー残量の表示例を次表に示します。

表示	メモリー残量
F – 95	全量～95分
95 – 90	95分～90分
90 – 85	90分～85分
⋮	⋮
15 – 10	15分～10分
10 – 5	10分～5分
5 MIN	5分～4分
4 MIN	4分～3分
3 MIN	3分～2分
2 MIN	2分～1分
1 MIN	1分～0分
0 MIN	0分
0 MIN（点滅）	残量なし
INH	記録禁止状態

ご注意

メモリー残量が「INH」と表示されているときは、メモリーカードが記録禁止に設定されています。いったんメモリーカードを取り出して、記録可能な状態にしてから再度装着してください。

メモリーカードにプロキシデータを記録 / コピーする

記録 / コピーを開始する前に、カムコーダーに使用するメモリーカードを装着し、メモリーシンボルが正常に表示されていることとメモリー残量が充分にあることを確認してください（8ページ参照）。

ご注意

- メモリーシンボルとメモリー残量が表示されないうちに記録 / コピーを開始すると、プロキシデータはメモリー

カードに記録 / コピーされません。PC カードアダプター / メモリーカードの挿入直後やカムコーダーの電源投入直後は、メモリーカードの認識に通常より時間がかかります。

- 使用できないメモリーカードを示すメモリーシンボル（9 ページ参照）が表示されている場合は、記録 / コピーを実行しようとしても、「MEMORY CARD ERROR!」が表示され、実行できません。別のメモリーカードを使用するか、メモリーカードをフォーマットしてください（12 ページ参照）。
- メモリーカードへのデータの書き込み中（カムコーダーの ACCESS ランプの点灯中）は、絶対にバッテリーパックまたは AC 電源コードを抜かないでください。もし抜くと、書き込みが正常に終了しないため、記録 / コピー中断直前にメモリーカードに記録 / コピーしていたプロキシデータが消失します。

ディスク記録に同期しながらプロキシデータを記録するには

REC START ボタンまたはレンズの VTR ボタンを押してディスクへの記録を開始します。
記録を停止するには、再度 REC START ボタンまたはレンズの VTR ボタンを押して、ディスクへの記録を停止します。

ご注意

メモリーカードへの記録のみを開始 / 停止することはできません。

記録中にメモリーカードの容量がなくなったときは

「MEM REC NG!」が表示され、直前にメモリーカードに記録していたクリップのプロキシデータが消失します。
別のメモリーカードに交換して、ディスクに記録されたプロキシデータをコピーしてください（次項「ディスク内のプロキシデータをメモリーカードにコピーするには」参照）。

ディスク内のプロキシデータをメモリーカードにコピーするには

OPERATION >MEMORY REC ページを使用します。

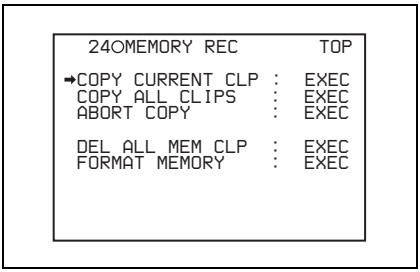
ご注意

プロキシデータをディスクからメモリーカードにコピーしているとき、カムコーダーの i DV IN/OUT S400 端子からは DV ストリームが出力されません。

1 特定のクリップのプロキシデータをコピーする場合は、コピーしたいクリップの映像をサーチする（再生中または停止中のどちらの状態でも可）。
ディスク内の全クリップのプロキシデータをコピーする場合は、手順 **2** へ進む。

2 MENU つまみを回して MEMORY REC ページまで画面をスクロールするか、CONTENTS ページで「MEMORY REC」を選択する。

MEMORY REC ページが表示されます。



3 **特定のクリップのプロキシデータをコピーする場合：**MENU つまみで「COPY CURRENT CLP」を選択し、MENU つまみを押す。

記録するクリップの静止画が表示されます。

全クリップのプロキシデータをコピーする場合：MENU つまみで「COPY ALL CLIPS 」を選択し、MENU つまみを押す。

いずれの場合も「EXECUTE OK?」が表示されます。

4 コピーを実行するには、YES を選択する。

コピー実行中は「MEMORY ACCESS **%」（** は 0 ～ 99 で進捗率を示す）が表示されます。

コピーを中止するには

MEMORY REC ページで「ABORT COPY」を選択し、MENU つまみを押します。「EXECUTE OK?」が表示されたら YES を選択します。

メモリーカードの容量が足りないときは

コピーするデータ量がメモリー残量より大きい場合は、手順 **3** を実行したときに「M. Shortage」が表示されます。また、メモリー残量がまったくない場合は、「MEMORY CARD FULL!」が表示されます。いずれの場合もコピーは実行されません。別のメモリーカードに交換してください。

メモリーカード内のプロキシデータを削除する

ディスクとメモリーカードのデータを同時に削除するには

MAINTENANCE メニューの DISC ページで、「DELETE LAST CLIP」、「DELETE ALL CLIPS」および「QUICK FORMAT」のいずれかを実行すると、ディスクの内容が削除されると同時にメモリーカード内のプロキシデータも削除されます。

メモリーカード内のプロキシデータのみ削除するには

1 MEMORY REC ページを表示する（10 ページ参照）。

2 MENU つまみで「DEL ALL MEM CLP」を選択し、MENU つまみを押す。

「EXECUTE OK?」が表示されます。

3 削除を実行するには、YES を選択する。

メモリーカード内のすべてのプロキシデータが削除されます。

メモリーカードをフォーマットする

OPERATION >MEMORY REC ページを使用します。

ご注意

フォーマットを実行するとメモリーカード内のすべてのデータが消去されますのでご注意ください。

1 TOP メニューで「OPERATION」を選択する。

2 MEMORY REC ページを表示する（10 ページ参照）。

3 MENU つまみで「FORMAT MEMORY」を選択し、MENU つまみを押す。

「EXECUTE OK?」と表示されます。

ご注意

- メモリーカードが装着されていないと、「NO MEMORY CARD!」が表示されます。メモリーカードを装着してください。
- メモリーカードが記録禁止に設定されていると、「MEMORY CARD INHIBIT」が表示されます。いったんメモリーカードを取り出し、記録可能な状態にして再度装着してください。

4 フォーマットを実行するには、YES を選択する。

フォーマットが実行され、完了すると「COMPLETE」が表示されます。

メモリーカードのデータ操作

メモリーカードを CBK-PC01 に挿入してプロキシデータを記録したときは、メモリーカード内の次のフォルダーにデータが格納されます。

￥MSSONY￥PRO￥XDCAM￥MEMDISC￥(ProAV-ID[1])

1) ProAV-ID とは、ディスクを識別するための任意の 32 文字の文字列で、XDCAM 機器でフォーマットを実行するたびに設定されます。プロキシデータはこの 32 文字の文字列の名前が付いたフォルダーに格納されます。

Proxy Browsing Software PDZ-1 でこのプロキシデータを操作する場合は、メニューの File/Import/From Memory Card を選択し、メモリーカードのドライブを指定してください。

◆ 詳しくは、PDZ-1 のヘルプをご覧ください。

ご注意

プロキシデータを再生するときは、PDZ-1 を使用してください。
プロキシデータをメモリーカードから直接 Proxy Viewer で再生すると、コンピューターによっては、正常に画像･音声が再生されない場合があります。

仕様

寸法	92.2 mm × 132 mm × 33.6 mm
重量	105 g
付属品	インストレーション マニュアル（1）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

Table of Contents

Overview 15
Recommended Memory Cards and PC Card Adaptors .. 15
Precaution 15
Installation 16
Attaching the CBK-PC01 16
Inserting/Ejecting PC Card Adaptors or Memory Cards 17
Memory Card Operations 18
Before Operating the Memory Card 18
Recording or Copying Proxy Data to Memory Cards 19
Deleting Proxy Data From Memory Cards 21
Formatting Memory Cards 21
Editing Memory Card Data 22
Specifications 22

Overview

When installed on the PDW-510/510P/530/530P Professional Disc Camcorder[1)], the CBK-PC01 Memory Card Adaptor allows you to record proxy data (in this manual "proxy data" refers to both proxy AV data and metadata such as titles, comments, and essence marks) to a memory card (Memory Stick PRO, Compact Flash, etc) inserted into the CBK-PC01. You can then insert the memory card into a computer with the PDZ-1 Proxy Browsing Software[2)] installed and import the proxy data from the PDZ-1 to review the proxy AV data and modify or add metadata. You can also create clip lists.

1) The CBK-PC01 is supported by PDW-510/510P/530/530P camcorders with firmware version 1.4 or later. Contact a Sony service representative if your PDW-510/510P/530/530P has an earlier firmware version.
2) Proxy data operations are supported by PDZ-1 version 1.4. or later. Contact a Sony service representative if you have an earlier version.

Recommended Memory Cards and PC Card Adaptors

Use only the recommended memory cards and PC card adaptors.

Recommended memory cards (as of September, 2005)

- Sony Memory Stick PRO[1)] (Basic, Hi Speed)
  512 MB, 1 GB, 2 GB
- SanDisk Compact Flash[2)]
  – SDCFB series (standard type)
  512 MB, 1 GB, 2 GB, 4 GB
  – Ultra II SDCFH series (high-speed type)
  512 MB, 1 GB, 2 GB, 4 GB
  – Extreme III SDCFX3 series (highest-speed type)
  1 GB, 2 GB, 4 GB

1) "Memory Stick PRO" and MEMORY STICK PRO are the trademarks of Sony Corporation.
2) Compact Flash is a registered trademark of SanDisk Corporation.

Recommended PC card adaptors

- For "Memory Stick": Sony MSAC-PC4
- For Compact Flash: SanDisk SDA-38-J60

Notes

- Memory cards other than the recommended products may not be recognized by the camcorder.
- PC card adaptors other than this Memory Card Adaptor are not supported. Do not use such adaptors.
- The recording time is approximately 60 minutes per 1 GB, but it may be shorter depending on memory card usage. Check the remaining memory before recording *(see page 18)*.

Precaution

Incorrect installation of this unit can cause fire, shock, or other accidents, possibly resulting in bodily injury or damage to peripheral equipment.

Installation

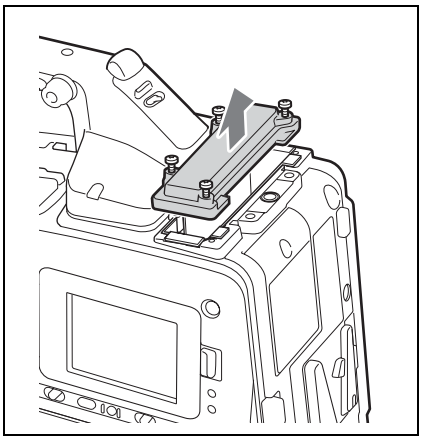
Attaching the CBK-PC01

Note

Turn the camcorder's POWER switch off before installing the CBK-PC01.

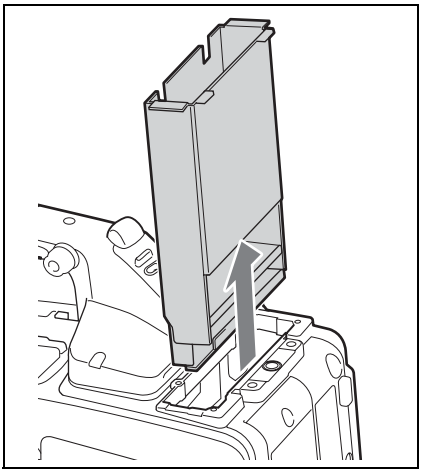
1 Loosen the four screws (+B2.6 × 10) that hold the WRR cover plate to the camcorder, and remove the cover from the camcorder.

The screws are drop-proof and will not become separated from the cover plate.



2 Pull out the WRR installation assembly from the slot of the camcorder.

Pressing the WRR installation assembly towards the rear side of the camcorder will make it easier to take out.

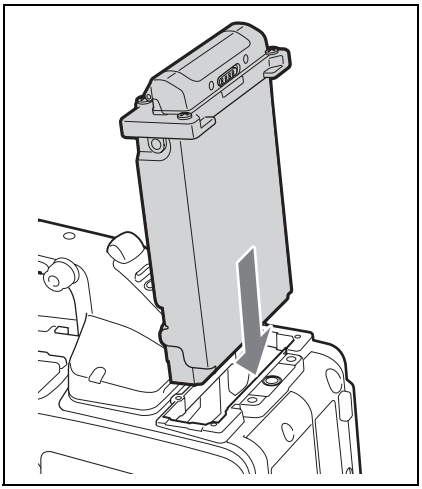


Note

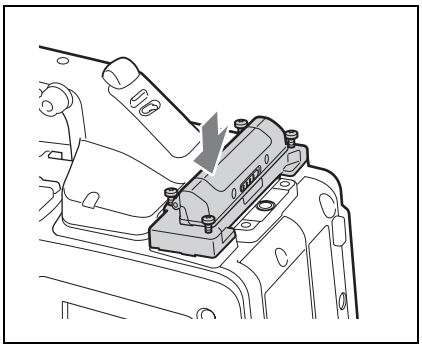
Put the WRR cover plate and the WRR installation assembly aside for later use, as they will be required when attaching a WRR-855 UHF Synthesizer Tuner Unit.

3 Insert the CBK-PC01 into the slot.

Be sure to insert the CBK-PC01 slowly to avoid damaging the connector.



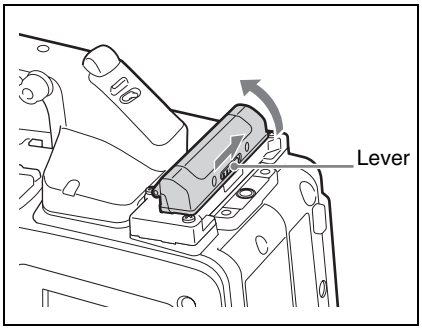
4 Make sure the connector at the bottom of the slot firmly couples with the connector on the CBK-PC01. Then securely tighten the four screws (+B2.6 × 10) on the CBK-PC01 (while keeping the CBK-PC01 pressed towards the front end of the camcorder).



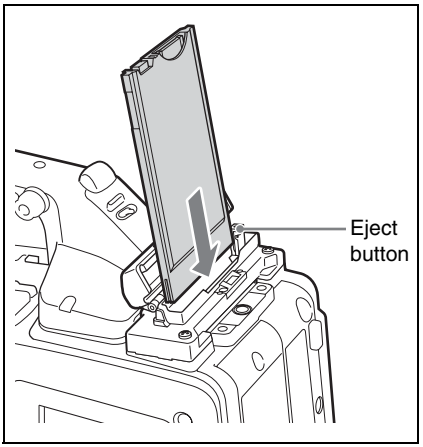
Inserting/Ejecting PC Card Adaptors or Memory Cards

To insert PC card adaptors and memory cards

1 Slide the lever in the direction of the arrow to open the cover of the CBK-PC01.



2 Check that the eject button is pushed in, and insert the PC card adaptor or memory card, with the back side of the adaptor or card turned toward the back side of the camcorder.



Notes

- If the eject button is not pushed in, push it in before inserting the PC card adaptor or memory card. The cover will not close if you insert a PC card adaptor or memory card without pushing in the eject button.
- You may be inserting the PC card adaptor or memory card with the wrong side up if it does not go in all the way. Remove it and insert it again, checking that the right side is up.

3 Close the cover of the CBK-PC01 so that it clicks.

To eject PC card adaptors and memory cards

Note

Never eject a memory card while it is being accessed (while the camcorder's ACCESS indicator is lit). Doing so can corrupt the data on the memory card and render the card unusable.

1 Slide the lever in the direction of the arrow to open the cover of the CBK-PC01 *(see page 17)*.

2 Push the eject button in *(see page 17)* to pop out the button, and push the button in again.

If the eject button pops out, firm push it in again.

3 When the PC card adaptor or memory card emerges, grasp it on both sides and pull it out.

4 Check that the eject button is pushed in, and close the cover of the CBK-PC01 so that it clicks.

Memory Card Operations

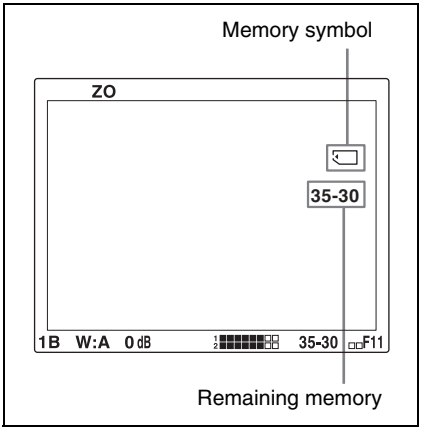
Operate while viewing the camcorder's viewfinder or color LCD, or a monitor connected to the camcorder. Refer to the PDW-510/510P/530/530P Operation Manual for more information about displaying information on these screens.

Before Operating the Memory Card

Display the POWER SAVE page in the OPERATION menu to set "NETWORK/THUMB" to "STBY" , and load the memory card *(see page 17)*.

Checking the memory symbol and the remaining memory

The memory symbol and the remaining memory appear when the camcorder recognizes that a memory card is loaded.



About the memory symbol

This symbol indicates the following states.

: A usable memory card is loaded.

: An unusable memory card is loaded. Exchange the memory card, or format it *(see page 21)*.

If the memory symbol does not appear, power the camcorder off and on, and then try loading it again.

The symbol may never appear, no matter how many times you try, if you are using a memory card other than the recommended products.

Remaining memory indications

The following table shows examples of remaining memory indications.

Indication	Remaining memory recording time
F - 95	Full to 95 minutes
95 - 90	95 to 90 minutes
90 - 85	90 to 85 minutes
⋮	⋮
15 - 10	15 to 10 minutes
10 - 5	10 to 5 minutes
5 MIN	5 to 4 minutes
4 MIN	4 to 3 minutes
3 MIN	3 to 2 minutes
2 MIN	2 to 1 minutes
1 MIN	1 to 0 minutes
0 MIN	0 minutes
0 MIN (flashing)	None
INH	Record inhibited

Note

An “INH” remaining memory indication means that the memory card is record inhibited. If this appears, remove the memory card, enable recording to the memory card, and then reload it.

Recording or Copying Proxy Data to Memory Cards

Before starting to record or copy, load a memory card in the camcorder, and check that the usable memory symbol is visible and that there is enough remaining memory *(see page 18)*.

Notes

- You cannot record or copy proxy data to a memory card if you start recording or copying before the memory symbol and remaining memory indication appear. Especially just after inserting a PC card adaptor or memory card and after powering the camcorder on, it may take some time for the memory card to be recognized.
- The message “MEMORY CARD ERROR!” appears if a record or copy operation is attempted while the unusable memory symbol *(see page 18)* is visible. Exchange the memory card, or format it *(see page 21)*.
- Never remove the battery pack or disconnect the AC power cord while data is being written to a memory card (while the camcorder's ACCESS indicator is lit). Data writing process will not finish normally, which means that the clip proxy data recorded/copied immediately before the interruption will be lost.

To record proxy data to memory cards in synchronization with disc recording

Press the REC START button or the VTR button on the lens to start recording to the disc.
Press the REC START button or the VTR button on the lens again to stop recording to the disc.

Note

It is not possible to record only proxy data to a memory card without recording to the disc.

If the remaining memory on a memory card is exhausted during recording

The message "MEM REC NG!" appears. The clip proxy data that was being recorded immediately before the message appeared is lost.
If this occurs, exchange the memory card and copy the data that could not be recorded *(see the next section "To copy proxy data on the disc to a memory card").*

To copy proxy data on the disc to a memory card

Use the MEMORY REC in the OPERATION menu.

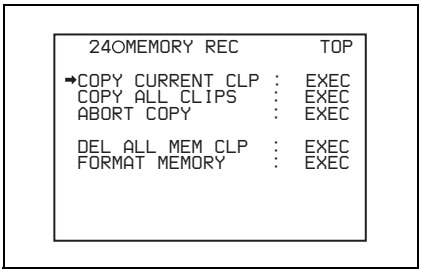
Note

No DV stream is output from the camcorder's i.LINK DV IN/OUT S400 connector while proxy data is being copied from a disc to a memory card.

1 To copy proxy data for a clip, search for the video of the clip that you want to copy. (The camcorder can be either playing or stopped.) To copy proxy data for all clips, go to step **2**.

2 Turn the MENU knob to scroll to the MEMORY REC page. Alternatively, select "MEMORY REC" on the CONTENTS page.

The MEMORY REC page appears.



3 **To copy proxy data for a clip:**
Select "COPY CURRENT CLP" with the MENU knob and then press the MENU knob.

A frame in the target clip is displayed as a still picture.

To copy proxy data for all clips:
Select "COPY ALL CLIPS" with the MENU knob and then press the MENU knob.

The message "EXECUTE OK?" appears as a result of either operation.

4 Select YES to execute the copy.

During the copy, the message "MEMORY ACCESS **%"

(where ** is a progress percentage number from 0 to 99) appears.

To cancel a copy to a memory card
Select “ABORT COPY” on the MEMORY REC page and then press the MENU knob. Select YES when the message “EXECUTE OK?” appears.

When there is not enough free memory

The message “M. shortage” appears in step **3** when the amount to data to copy is greater than the amount of remaining memory, and the message “MEMORY CARD FULL!” appears when there is no remaining memory. The copy cannot be executed if either of these messages appears. Exchange the memory card.

Deleting Proxy Data From Memory Cards

To simultaneously delete data on the disc and memory card

Execute any of the “DELETE LAST CLIP”, “DELETE ALL CLIPS”, and “QUICK FORMAT” commands on the DISC page of the camcorder’s MAINTENANCE menu. These commands simultaneously to delete the material recorded on a disc and the proxy data recorded on the memory card.

To delete proxy data in a memory card

1 Display the MEMORY REC page *(see page 20)*.

2 Select “DEL ALL MEM CLP” with the MENU knob and then press the MENU knob.

The message “EXECUTE OK?” appears.

3 Select YES to execute the deletion.

All proxy data in the memory card is deleted.

Formatting Memory Cards

Use the MEMORY REC page in the OPERATION menu.

Note

Formatting erases all data stored in the memory card.

1 In the TOP menu, select “OPERATION”.

2 Display the MEMORY REC page *(see page 20)*.

3 Select “FORMAT MEMORY”.

The message “EXECUTE OK?” appears.

Notes

- The message “NO MEMORY CARD!” appears if you attempt to record with no memory card loaded. Load a memory card and try again.

- The message “MEMORY CARD INHIBIT” appears if you load a write-protected memory card and attempt to record to it. In this case, eject the memory card, clear the write-protect tab, and load the memory card again.

4 Select YES to execute the format.

The message “COMPLETE” appears when the format finishes.

Editing Memory Card Data

When you record data to a memory card inserted into the CBK-PC01, data is stored in the following folder on the memory card.

\MSSONY\PRO\XDCAM\MEMDISC\(ProAV-ID[1)])

1) ProAV-ID is an arbitrary 32-character string that identifies the disc. It is set every time a disc is formatted by an XDCAM device. Proxy data is stored in a folder named with this 32-character string.

To operate on proxy data from PDZ-1 Proxy Browsing Software, select File/Import/From Memory Card in the menu, and then specify the memory card drive.

For details, refer to the online help of PDZ-1.

Note

Use PDZ-1 to play back proxy data. On some computers, video and audio may not be played back normally when the Proxy Viewer plays proxy data directly from memory cards.

Specifications

Dimensions	92.2 mm × 132 mm × 33.6 mm (3 $^{3}/_{4}$ in. × 5 $^{1}/_{4}$ in. × 1 $^{3}/_{8}$ in.)
Mass	105 g (4 oz)

Supplied accessory

Installation Manual (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

Table de matières

Description générale 24
Cartes mémoire et adaptateurs de carte PC recommandés 24
Précautions d'emploi 25
Installation 25
Installation du CBK-PC01 25
Insertion/Ejection des adaptateurs de carte PC ou des cartes mémoire 26
Opérations de carte mémoire 27
Avant d'utiliser la carte mémoire 27
Enregistrement ou copie de données proxy sur des cartes mémoire 28
Suppression de données proxy des cartes mémoire 30
Formatage des cartes mémoires 31
Modification des données de carte mémoire 32
Spécifications 32

Description générale

Lorsqu'il est installé dans le camescope de disques pour professionels PDW-510/510P/530/530P [1)], le lecteur de carte mémoire CBK-PC01 permet d'enregistrer des données proxy (dans ce manuel, les « données proxy » font référence à la fois aux données audiovisuelles et aux métadonnées telles que des intitulés, des commentaires et des repères) dans une carte mémoire (Memory Stick PRO, Compact Flash, etc.) insérée dans le CBK-PC01.
Vous pouvez ensuite insérer la carte mémoire dans un ordinateur sur lequel le logiciel PDZ-1 Proxy Browsing Software[2)] est installé et importer les données proxy du PDZ-1 afin de revoir les données audiovisuelles proxy et modifier ou ajouter des métadonnées. Vous pouvez également créer des listes de plans.

1) Le CBK-PC01 est pris en charge par les caméscopes PDW-510/510P/530/530P avec la version de micrologiciel 1.4 ou ultérieure. Contactez un représentant Sony si la version de micrologiciel de votre PDW-510/510P/530/530P est antérieure à la version 1.4.
2) Les opérations de données proxy sont prises en charge par PDZ-1 version 1.4. ou ultérieure. Contactez un représentant Sony si vous possédez une version antérieure.

Cartes mémoire et adaptateurs de carte PC recommandés

Utilisez uniquement les cartes mémoire et les adaptateurs de carte PC recommandés.

Cartes mémoire recommandées (à partir de septembre 2005)

- Sony Memory Stick PRO[1)] (Basic, Hi Speed) 512 Mo, 1 Go, 2 Go
- SanDisk Compact Flash[2)]
  - Série SDCFB (type standard) 512 Mo, 1 Go, 2 Go, 4 Go
  - Série Ultra II SDCFH (type à haute vitesse) 512 Mo, 1 Go, 2 Go, 4 Go
  - Série Extreme III SDCFX3 (type à vitesse la plus élevée) 1 Go, 2 Go, 4 Go

1) « Memory Stick PRO » et MEMORY STICK PRO sont des marques commerciales de Sony Corporation.
2) Compact Flash est une marque déposée de SanDisk Corporation.

Adaptateurs de carte PC recommandés

- Pour « Memory Stick » : Sony MSAC-PC4
- Pour Compact Flash : SanDisk SDA-38-J60

Remarques

- Les cartes mémoire différentes des produits recommandés risquent de ne pas être reconnues par le caméscope.
- Les adaptateurs de carte PC autres que cet adaptateur de carte mémoire ne sont pas pris en charge. Ne les utilisez pas.

• La durée d'enregistrement est d'environ 60 minutes par 1 Go, mais elle peut être plus courte selon l'utilisation de la carte mémoire. Vérifiez la mémoire restante avant d'enregistrer *(voir page 27)*.

Précautions d'emploi

Des dommages personnels ou un endommagement des périphériques peuvent survenir en cas d'installation incorrecte du fait d'un incendie, de chocs ou d'autres circonstances accidentelles.

Installation

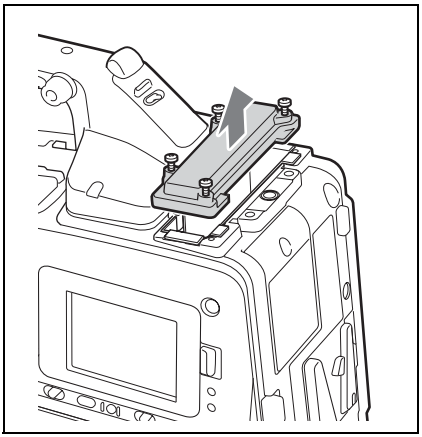
Installation du CBK-PC01

Remarque

Tournez le bouton POWER sur la position éteinte avant de procéder à l'installation du CBK-PC01.

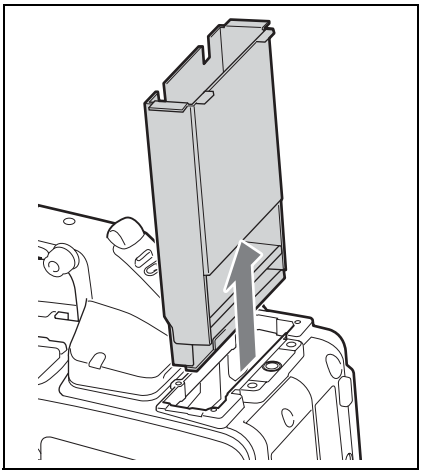
1 Dévissez les quatre vis (+B2.6 × 10) qui maintiennent en place le couvercle du logement WWR et ôtez le couvercle.

Les vis sont solidaires du couvercle et ne s'en détacheront pas.



2 Retirez le module d'installation WRR du logement du caméscope.

Une pression du module d'installation WRR vers l'arrière du caméscope facilitera son retrait.

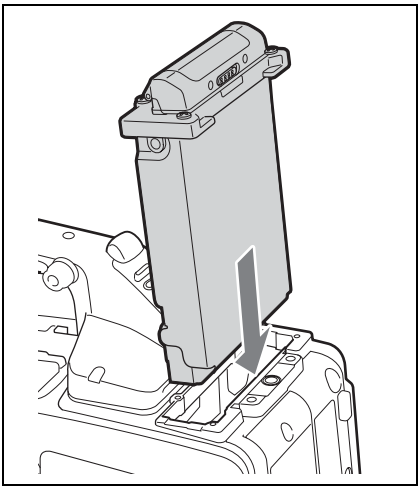


Remarque

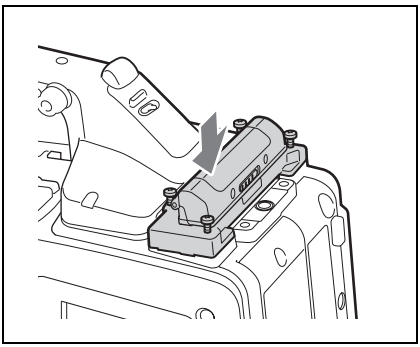
Gardez à portée de main le couvercle du logement WRR et le module d'installation WRR car vous en aurez besoin plus tard pour fixer un Tuner synthétisé UHF WRR-855.

3 Insérez le CBK-PC01 dans le logement.

Insérez doucement le CBK-PC01 pour éviter d'endommager le connecteur.



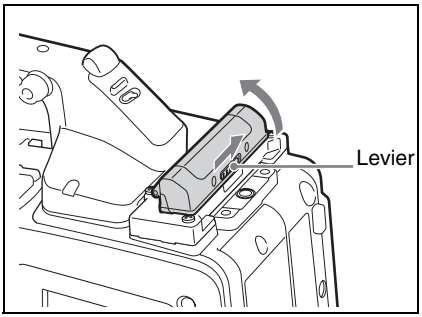
4 Vérifiez bien que le connecteur situé en bas du logement est correctement enclenché avec le connecteur du CBK-PC01. Resserrez ensuite les quatre vis (+B2.6 × 10) sur le CBK-PC01 (tout en maintenant le CBK-PC01 enfoncé contre l'avant du caméscope).



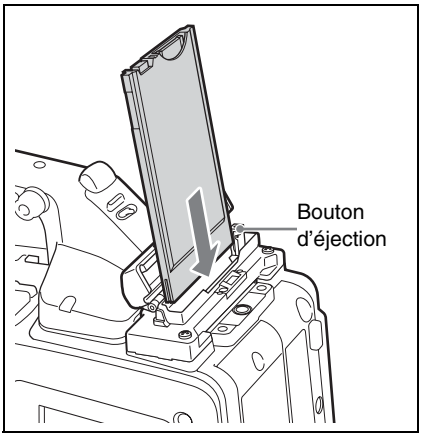
Insertion/Ejection des adaptateurs de carte PC ou des cartes mémoire

Pour insérer des adaptateurs de carte PC et des cartes mémoire

1 Faites glisser le levier dans le sens de la flèche pour ouvrir le couvercle du CBK-PC01.



2 Vérifiez que le bouton d'éjection est enfoncé et insérez l'adaptateur de carte PC ou la carte mémoire, avec l'arrière de l'adaptateur ou de la carte orienté vers l'arrière du caméscope.



Remarques

- Si le bouton d'éjection n'est pas enfoncé, enfoncez-le avant d'insérer l'adaptateur de carte PC ou la carte mémoire. Le couvercle ne se fermera pas si vous insérez un adaptateur de carte PC ou une carte mémoire sans appuyer sur le bouton d'éjection.
- Si vous avez des difficultés à insérer l'adaptateur de carte PC ou la carte mémoire, vérifiez que vous l'avez inséré du bon côté. Retirez-le et réinsérez-le, en contrôlant que le bon côté est placé vers le haut.

3 Fermez le couvercle du CBK-PC01 jusqu'à ce qu' un déclic se produise.

Pour éjecter des adaptateurs de carte PC et des cartes mémoire

Remarque

N'éjectez jamais une carte mémoire alors que vous êtes en train d'y accéder (lorsque le voyant ACCESS du caméscope est allumé). Vous risquez de corrompre les données situées sur la carte mémoire et de rendre cette dernière inutilisable.

1 Faites glisser le levier dans le sens de la flèche pour ouvrir le couvercle du CBK-PC01 *(voir page 26)*.

2 Appuyez sur le bouton d'éjection *(voir page 26)* pour le faire sortir puis enfoncez-le de nouveau.

Si le bouton d'éjection sort, enfoncez-le de nouveau.

3 Lorsque l'adaptateur de carte PC ou la carte mémoire est éjecté, prenez-le par les côtés et retirez-le.

4 Vérifiez que le bouton d'éjection est enfoncé et fermez le couvercle du CBK-PC01 jusqu'à ce qu'un déclic se produise.

Opérations de carte mémoire

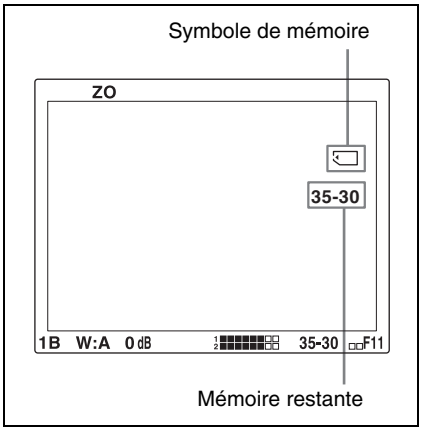
Visualisez le viseur du caméscope ou l'afficheur LCD couleur, ou un moniteur connecté au caméscope. Consultez le Mode d'emploi du PDW-510/510P/530/530P pour plus d'informations sur l'affichage des informations sur ces écrans.

Avant d'utiliser la carte mémoire

Affichez la page POWER SAVE dans le menu OPERATION pour définir « NETWORK/THUMB » sur « STBY » puis chargez la carte mémoire *(voir page 26)*.

Vérification du symbole de mémoire et de la mémoire restante

Le symbole de mémoire et la mémoire restante apparaissent lorsque le caméscope reconnaît qu'une carte mémoire est chargée.



Symbole de mémoire

Il indique les états suivants.

: une carte mémoire utilisable est chargée.

: une carte mémoire inutilisable est chargée. Changez de carte mémoire ou formatez-la *(voir page 31)*.

Si le symbole de mémoire n'apparaît pas, mettez le caméscope hors tension puis sous tension puis essayez de le charger de nouveau.
Il se peut que le symbole n'apparaisse jamais (indépendamment du nombre de tentatives), si vous utilisez une carte mémoire différente des produits recommandés.

Affichages de mémoire restante

Vous trouverez dans le tableau suivant des exemples d'affichages de mémoire restante.

Affichage	Durée d'enregistrement de mémoire restante
F -95	Bande pleine à 95 minutes
95 - 90	95 à 90 minutes
90 - 85	90 à 85 minutes
⋮	⋮
15 - 10	15 à 10 minutes
10 - 5	10 à 5 minutes
5 MIN	5 à 4 minutes
4 MIN	4 à 3 minutes
3 MIN	3 à 2 minutes
2 MIN	2 à 1 minutes
1 MIN	1 à 0 minute
0 MIN	0 minute
0 MIN (clignotement)	Aucune
INH	Enregistrement non autorisé

Remarque

Un affichage de mémoire restante « INH » signifie que vous n'êtes pas autorisé à enregistrer sur la carte mémoire. S'il apparaît, retirez la carte mémoire, activez l'enregistrement sur la carte mémoire puis rechargez-la.

Enregistrement ou copie de données proxy sur des cartes mémoire

Avant de commencer à enregistrer ou copier, chargez une carte mémoire dans le caméscope. Vérifiez ensuite que le symbole de mémoire utilisable est visible et que la mémoire restante est suffisante *(voir page 27)*.

Remarques

- Vous ne pouvez pas enregistrer ni copier de données proxy sur une carte mémoire si vous commencez ces opérations avant l'apparition du symbole de mémoire et de l'affichage de mémoire restante. La carte mémoire met du temps à être reconnue, surtout après l'insertion d'un adaptateur de carte PC ou d'une carte mémoire et après la mise sous tension du caméscope.
- Le message « MEMORY CARD ERROR! » apparaît si vous tentez d'effectuer une opération d'enregistrement ou de copie alors que le symbole de mémoire inutilisable *(voir page 28)* est visible. Changez de carte mémoire ou formatez-la *(voir page 31)*.
- Ne retirez jamais le pack de batteries ni ne débranchez le cordon d'alimentation pendant l'écriture de données sur une carte mémoire (lorsque le voyant ACCESS du caméscope est allumé). Le processus d'écriture des données ne se terminera pas normalement, et par conséquent, les données proxy de plan enregistrées/copiées immédiatement avant l'interruption seront perdues.

Pour enregistrer des données proxy sur des cartes mémoire en synchronisation avec l'enregistrement sur un disque

Pressez la touche REC START ou VTR de l'objectif pour commencer l'enregistrement sur le disque.

Pressez de nouveau la touche REC START ou VTR de l'objectif pour arrêter l'enregistrement sur le disque.

Remarque

Il est impossible d'enregistrer uniquement des données proxy sur une carte mémoire sans enregistrer sur le disque.

Si une carte mémoire ne contient plus de mémoire pendant l'enregistrement

Le message « MEM REC NG! » apparaît. Les données proxy de plan en cours d'enregistrement immédiatement avant l'apparition du message sont perdues.
Si cela se produit, changez la carte mémoire et copiez les données n'ayant pas pu être enregistrées *(voir la section suivante « Pour copier des données proxy du disque sur une carte mémoire »)*.

Pour copier des données proxy du disque sur une carte mémoire

Utilisez MEMORY REC dans le menu OPERATION.

Remarque

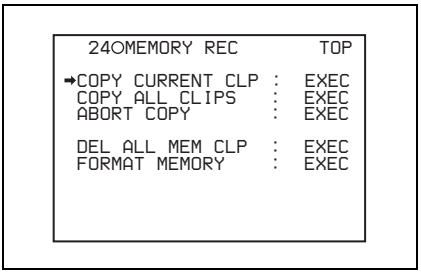
Aucun flux DV n'est émis depuis le connecteur i.LINK DV IN/OUT S400 du caméscope pendant l'enregistrement de données proxy d'un disque vers une carte mémoire.

1 Pour copier des données proxy pour un plan, recherchez la vidéo du plan que vous souhaitez copier.

(Vous pouvez mettre le caméscope soit en mode lecture soit en mode arrêt.) Pour copier des données proxy pour tous les plans, passez à l'étape **2**.

2 Tournez le bouton MENU pour accéder à la page MEMORY REC. Vous avez aussi la possibilité de sélectionner « MEMORY REC » sur la page CONTENTS.

La page MEMORY REC apparaît.



3 **Pour copier des données proxy pour un plan :**

Sélectionnez « COPY CURRENT CLP » avec le bouton MENU puis appuyez sur le bouton MENU.

Une image dans le plan cible est affichée sous la forme d'une image fixe.

Pour copier des données proxy pour tous les plans :

Sélectionnez « COPY ALL CLIPS » avec le bouton MENU puis appuyez sur le bouton MENU.

Le message « EXECUTE OK? » apparaît dans les deux cas.

4 Sélectionnez YES pour exécuter la copie.

Pendant la copie, le message « MEMORY ACCESS **% » (où ** représente un pourcentage de progression allant de 0 à 99) apparaît.

Pour annuler une copie vers une carte mémoire

Sélectionnez « ABORT COPY » sur la page MEMORY REC puis appuyez sur le bouton MENU. Sélectionnez YES lorsque le message « EXECUTE OK? » apparaît.

Lorsque la mémoire disponible est insuffisante

Le message « M. shortage » apparaît à l'étape **3** lorsque la quantité de données à copier est supérieure à la quantité de mémoire restante et le message « MEMORY CARD FULL! » s'affiche lorsque la mémoire restante est épuisée. La copie est impossible si l'un de ces messages s'affiche. Changez la carte mémoire

Suppression de données proxy des cartes mémoire

Pour supprimer simultanément des données sur le disque et la carte mémoire

Exécutez l'une des commandes suivantes : « DELETE LAST CLIP », « DELETE ALL CLIPS », ou « QUICK FORMAT » sur la page DISC du menu MAINTENANCE du caméscope. Ces commandes

suppriment simultanément les données enregistrées sur un disque et les données proxy enregistrées sur la carte mémoire.

Pour supprimer des données proxy dans une carte mémoire

1 Affichez la page MEMORY REC *(voir page 30)*.

2 Sélectionnez « DEL ALL MEM CLIPS » avec le bouton MENU puis appuyez sur le bouton MENU.

Le message « EXECUTE OK? " apparaît.

3 Sélectionnez YES pour exécuter la suppression.

Toutes les données proxy contenues dans la carte mémoire sont supprimées.

Formatage des cartes mémoires

Utilisez la page MEMORY REC dans le menu OPERATION.

Remarque

Le formatage efface toutes les données enregistrées dans la carte mémoire.

1 Dans le menu TOP, sélectionnez « OPERATION ».

2 Affichez la page MEMORY REC *(voir page 30)*.

3 Sélectionnez « FORMAT MEMORY ».

Le message « EXECUTE OK? " apparaît.

Remarques

- Le message « NO MEMORY CARD! » apparaît si vous tentez d'enregistrer alors qu'aucune carte mémoire n'est chargée. Chargez une carte mémoire et réessayez.
- Le message « MEMORY CARD INHIBIT » apparaît si vous chargez une carte mémoire protégée en écriture et tentez d'y enregistrer des données. Dans ce cas, éjectez la carte mémoire, retirez l'autocollant de protection contre l'écriture et chargez-la de nouveau.

4 Sélectionnez YES pour exécuter le formatage.

Le message « COMPLETE » apparaît à la fin du formatage.

Modification des données de carte mémoire

Lorsque vous enregistrez des données sur une carte mémoire insérée dans le CBK-PC01 Proxy Browsing Software, elles sont enregistrées dans le dossier suivant :

\MSSONY\PRO\XDCAM\MEMDISC\(ProAV-ID[1])

1) ProAV-ID est une chaîne de 32 caractères arbitraire qui identifie le disque. Elle est définie chaque fois qu'un disque est formaté par un périphérique XDCAM. Les données proxy sont enregistrées dans un dossier dont le nom contient cette chaîne de 32 caractères.

Pour manipuler des données proxy depuis PDZ-1, sélectionnez File/Import/From Memory Card dans le menu puis spécifiez le lecteur de la carte mémoire.

Pour plus de détails, consultez l'aide en ligne de PDZ-1.

Remarque

Utilisez PDZ-1 pour lire des données proxy. Sur certains ordinateurs, la vidéo et l'audio risquent de ne pas être lus normalement lorsque le visualiseur proxy lit des données proxy directement depuis des cartes mémoire.

Spécifications

Dimensions	92,2 mm × 132 mm × 33,6 mm (3 $^{3}/_{4}$ × 5 $^{1}/_{4}$ × 1 $^{3}/_{8}$ pouces)
Poids	105 g (4 oz)
Accessoire fourni	Manuel d'installation (1)

La conception et les spécifications sont susceptibles d'être modifiées sans préavis.

Inhalt

Übersicht 34
Empfohlene Speicherkarten und PC-Kartenadapter 34
Sicherheitsmaßnahmen 35
Installation 35
Einsetzen des CBK-PC01 35
PC-Kartenadapter oder Speicherkarten einsetzen/ auswerfen 36
Speicherkartenfunktionen 38
Vor Verwendung der Speicherkarte 38
Aufzeichnen oder Kopieren von Proxy-Daten auf Speicherkarten 39
Proxy-Daten auf Speicherkarten löschen 41
Speicherkarten formatieren 42
Daten auf Speicherkarten bearbeiten 42
Technische Daten 43

Übersicht

Wenn der Professional Disc Camcorder PDW-510/510P/530/530P[1)] mit dem Speicherkartenadapter CBK-PC01 ausgerüstet ist, können Proxy-Daten (in diesem Handbuch werden sowohl Proxy-AV-Daten als auch Metadaten wie Titel, Kommentare und Inhaltsmarkierungen als „Proxy-Daten“ bezeichnet) auf einer Speicherkarte (Memory Stick PRO, Compact Flash usw.) abgespeichert werden, die in den CBK-PC01 eingesetzt wurde.
Sie können die Speicherkarte in einen Computer einsetzen, auf dem die PDZ-1 Proxy Browsing Software[2)] installiert ist, und Proxy-Daten aus PDZ-1 importieren, um die Proxy-AV-Daten einzusehen oder Metadaten zu modifizieren oder hinzuzufügen. Sie können außerdem Clip-Listen erstellen.

1) Der CBK-PC01 wird von PDW-510/510P/530/530P Camcordern mit Firmware Version 1.4 oder höher unterstützt. Wenn Ihr PDW-510/510P/530/530P eine frühere Version verwendet, wenden Sie sich bitte an den Sony-Kundendienst.
2) Proxy-Datenfunktionen werden von der PDZ-1 Version 1.4 oder höher unterstützt. Wenden Sie sich an den Sony-Kundendienst, wenn Sie eine frühere Version besitzen.

Empfohlene Speicherkarten und PC-Kartenadapter

Verwenden Sie nur die empfohlenen Speicherkarten und PC-Kartenadapter.

Empfohlene Speicherkarten (Stand: September 2005)

- Sony Memory Stick PRO[1)] (Basic, Hi Speed) 512 MB, 1 GB, 2 GB
- SanDisk Compact Flash[2)]
  - SDCFB Serie (Standardmodell) 512 MB, 1 GB, 2 GB, 4 GB
  - Ultra II SDCFH Serie (Modell mit hoher Geschwindigkeit) 512 MB, 1 GB, 2 GB, 4 GB
  - Extreme III SDCFX3 Serie (Modell mit höchster Geschwindigkeit) 1 GB, 2 GB, 4 GB

1) „Memory Stick PRO“ und MEMORY STICK PRO sind Marken der Sony Corporation.
2) Compact Flash ist ein eingetragenes Warenzeichen der SanDisk Corporation.

Empfohlene PC-Kartenadapter

- Für den „Memory Stick“: Sony MSAC-PC4
- Für Compact Flash: SanDisk SDA-38-J60

Hinweise

- Andere als die empfohlenen Produkte werden eventuell vom Camcorder nicht erkannt.
- Andere PC-Kartenadapter als dieser Speicherkartenadapter werden nicht unterstützt. Verwenden Sie diese Adapter nicht.
- Die Speicherzeit beträgt ca. 60 Minuten pro 1 GB, kann jedoch je nach verwendeter Speicherkarte auch kürzer sein. Prüfen Sie vor der Speicherung den verfügbaren Speicherplatz *(siehe Seite 38)*.

Sicherheitsmaß-nahmen

Wenn der Adapter falsch eingesetzt ist, können durch Feuer, Stromschläge oder andere Störungen Verletzungen oder Schäden an den Peripheriegeräten hervorgerufen werden.

Installation

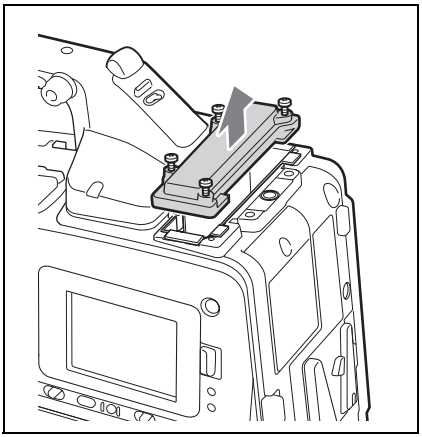
Einsetzen des CBK-PC01

Hinweis

Stellen Sie den Schalter POWER aus, bevor Sie den CBK-PC01 einsetzen.

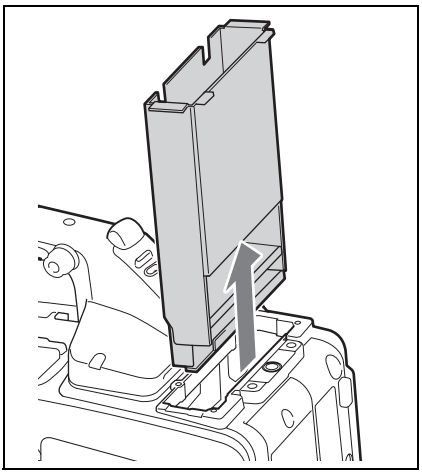
1 Lösen Sie die vier Schrauben (+B2.6 × 10), mit denen die WRR-Abdeckung am Camcorder befestigt ist und nehmen Sie sie ab.

Die Schrauben sind fixiert und bleiben an der Abdeckung.



2 Ziehen Sie die WRR-Komponente aus dem Einschub des Camcorders.

Wenn Sie die WRR-Komponente zur Rückseite des Camcorders hin andrücken, kann sie leichter herausgenommen werden.



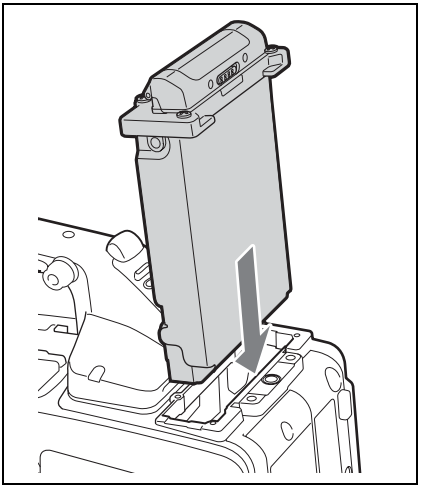
Hinweis

Bewahren Sie die WRR-Abdeckung und die WRR-Komponente gut auf, da sie für den

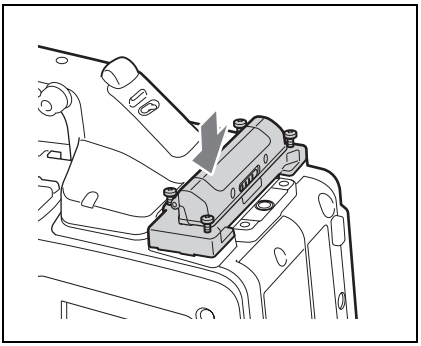
Anschluss des UHF-Synthesizer-Tuner WRR-855 benötigt werden.

3 Setzen Sie den CBK-PC01 in den Einschub ein.

Schieben Sie den CBK-PC01 langsam ein, damit der Anschluss nicht beschädigt wird.



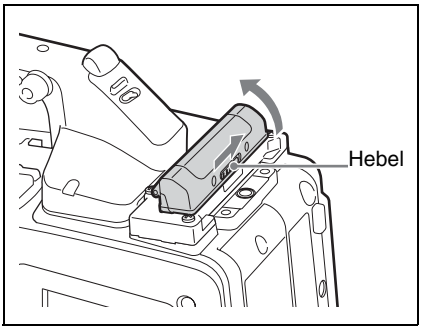
4 Der CBK-PC01 muss vollständig eingeschoben und korrekt angeschlossen sein. Ziehen Sie anschließend die vier Schrauben (+B2.6 × 10) am CBK-PC01 fest an (drücken Sie dabei den CBK-PC01 zur Vorderseite des Camcorders hin an).



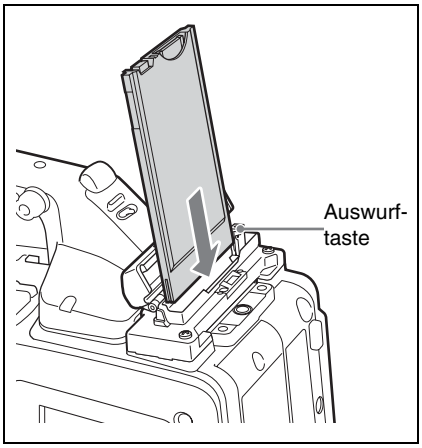
PC-Kartenadapter oder Speicherkarten einsetzen/ auswerfen

So setzen Sie PC-Kartenadapter oder Speicherkarten ein

1 Schieben Sie den Hebel in Pfeilrichtung, um die Abdeckung des CBK-PC01 zu öffnen.



2 Stellen Sie sicher, dass die Auswurftaste hineingedrückt ist, und setzen Sie den PC-Kartenadapter bzw. die Speicherkarte so ein, dass deren Rückseite zur Rückseite des Camcorders zeigt.



Hinweise

- Wenn die Auswurftaste nicht hineingedrückt ist, drücken Sie sie hinein, bevor Sie den PC-Kartenadapter bzw. die Speicherkarte einsetzen. Wenn Sie einen PC-Kartenadapter bzw. eine Speicherkarte einsetzen, ohne dass die Auswurftaste gedrückt wurde, schließt die Abdeckung nicht.
- Wenn sich der PC-Kartenadapter bzw. die Speicherkarte nicht vollständig einführen lässt, haben Sie sie eventuell falsch herum eingesetzt. Nehmen Sie das Teil heraus und setzen Sie mit der richtigen Seite nach oben es erneut ein.

3 Schließen Sie die Abdeckung des CBK-PC01, so dass sie hörbar einrastet.

So werfen Sie PC-Kartenadapter oder Speicherkarten aus

Hinweis

Werfen Sie niemals eine Speicherkarte aus, während auf sie zugegriffen wird (während die Anzeige ACCESS des Camcorders leuchtet). Andernfalls können die Daten auf der Speicherkarte beschädigt und die Karte unbrauchbar werden.

1 Schieben Sie den Hebel in Pfeilrichtung, um die Abdeckung des CBK-PC01 zu öffnen *(siehe Seite 36)*.

2 Drücken Sie die Auswurftaste *(siehe Seite 37)*, so dass die Taste herausspringt, und drücken Sie sie dann erneut.

Wenn die Auswurftaste herausspringt, drücken Sie sie erneut.

3 Wenn der PC-Kartenadapter bzw. die Speicherkarte herausspringt, fassen Sie sie an beiden Seiten an und ziehen Sie sie heraus.

4 Stellen Sie sicher, dass die Auswurftaste hineingedrückt ist, und schließen Sie die Abdeckung des CBK-PC01, so dass sie hörbar einrastet.

Speicherkarten-funktionen

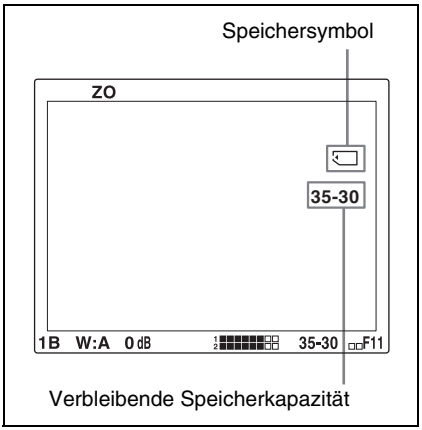
Während des Betrachtens von Bildern im Sucher des Camcorders oder auf einem an den Camcorder angeschlossenen Farb-LCD-Monitor können verschiedene Speicher-kartenfunktionen ausgeführt werden. Weitere Einzelheiten zur Anzeige von Informationen auf diesen Bildschirmen finden Sie in der Bedienungsanleitung des PDW-510/510P/530/530P.

Vor Verwendung der Speicherkarte

Rufen Sie im Menü OPERATION die Seite POWER SAVE auf und stellen Sie den Menüpunkt „NETWORK/ THUM“ auf „STBY“. Setzen Sie anschließend die Speicherkarte ein *(siehe Seite 36)*.

Speichersymbol und verbleibende Speicher-kapazität prüfen

Das Speichersymbol und die Anzeige der verbleibenden Speicherkapazität erscheinen, sobald der Camcorder erkannt hat, dass eine Speicherkarte eingesetzt wurde.



Zum Speichersymbol

Dieses Symbol zeigt die folgenden Zustände an.

: Es ist eine Speicherkarte eingesetzt, die verwendet werden kann.

: Es ist eine Speicherkarte eingesetzt, die nicht verwendet werden kann. Tauschen Sie die Speicherkarte aus oder formatieren Sie sie *(siehe Seite 42)*.

Wird das Speichersymbol nicht angezeigt, schalten Sie den Camcorder aus und wieder ein, und versuchen Sie erneut, die Speicherkarte zu laden. Es kann sein, dass das Symbol trotz mehrmaliger Versuche die Karte einzusetzen nicht angezeigt wird, wenn Sie statt der empfohlenen Produkte eine andere Speicherkarte verwenden.

Anzeigen für verbleibende Speicherkapazität

Die nachfolgende Tabelle enthält Beispiele für Anzeigen der verbleibenden Speicherkapazität.

Anzeige	Verbleibende Speicher-Aufzeichnungszeit
F - 95	Ganz bis 95 Minuten
95 - 90	95 bis 90 Minuten
90 - 85	90 bis 85 Minuten
⋮	⋮
15 - 10	15 bis 10 Minuten
10 - 5	10 bis 5 Minuten
5 MIN	5 bis 4 Minuten
4 MIN	4 bis 3 Minuten
3 MIN	3 bis 2 Minuten
2 MIN	2 bis 1 Minuten
1 MIN	1 bis 0 Minuten
0 MIN	0 Minuten
0 MIN (blinkend)	Keine
INH	Aufzeichnung gesperrt

Hinweis

Wird für den verfügbaren Speicher „INH“ angezeigt, bedeutet dies, dass die Speicherkarte für Aufzeichnungen gesperrt ist. Entfernen Sie die Speicherkarte, wenn diese Anzeige erscheint, deaktivieren Sie die Sperre und setzen Sie die Karte erneut ein.

Aufzeichnen oder Kopieren von Proxy-Daten auf Speicherkarten

Bevor Sie mit dem Aufzeichnen oder Kopieren beginnen, setzen Sie eine Speicherkarte in den Camcorder ein und vergewissern Sie sich, dass das Speichersymbol angezeigt wird und dass die verbleibende Speicherkapazität ausreichend ist *(siehe Seite 38)*.

Hinweise

- Sie können Proxy-Daten erst dann auf eine Speicherkarte aufzeichnen oder kopieren, wenn Speichersymbol und Anzeige der verbleibenden Speicherkapazität angezeigt werden. Insbesondere unmittelbar nach dem Einsetzen eines PC-Kartenadapters oder einer Speicherkarte sowie nach Einschalten des Camcorders kann es einige Zeit dauern, bis die Speicherkarte erkannt wird.
- Die Meldung „MEMORY CARD ERROR!“ wird angezeigt, wenn Sie versuchen, Daten aufzuzeichnen oder zu kopieren, obwohl das Symbol für nicht verwendbaren Speicher *(siehe Seite 38)* angezeigt wird. Tauschen Sie die Speicherkarte aus oder formatieren Sie sie *(siehe Seite 42)*.
- Entfernen Sie während der Aufzeichnung auf eine Speicherkarte (während die Anzeige ACCESS des Camcorders leuchtet) niemals den Akku oder das Netzkabel. Andernfalls wird die Aufzeichnungsverarbeitung nicht ordnungsgemäß beendet, so dass die Proxy-Daten des Clips, die unmittelbar vor der Unterbrechung aufgezeichnet bzw. kopiert wurden, verloren gehen.

So zeichnen Sie Proxy-Daten synchron zur Aufzeichnung auf Disc auf Speicherkarten auf

Drücken Sie die Taste REC START oder die Taste VTR auf dem Objektiv, um die Aufzeichnung auf Disc zu starten.
Drücken die Taste REC START oder die Taste VTR auf dem Objektiv erneut, um die Aufzeichnung auf Disc zu beenden.

Hinweis

Es ist nicht möglich, nur Proxy-Daten auf eine Speicherkarte aufzuzeichnen, ohne dass dabei eine Aufzeichnung auf Disc erfolgt.

Wenn der verfügbare Speicher während der Aufzeichnung erschöpft ist

Es wird die Meldung „MEM REC NG!“ angezeigt. Die Proxy-Daten des Clips, die unmittelbar vor Anzeige dieser Meldung aufgezeichnet wurden, sind verloren.
Wenn dies der Fall ist, setzen Sie eine andere Speicherkarte ein und kopieren Sie die Daten, die nicht aufgezeichnet werden konnten *(siehe nächster Abschnitt „So kopieren Sie Proxy-Daten von der Disc auf eine Speicherkarte“)*.

So kopieren Sie Proxy-Daten von der Disc auf eine Speicherkarte

Verwenden Sie die Funktion MEMORY REC im Menü OPERATION.

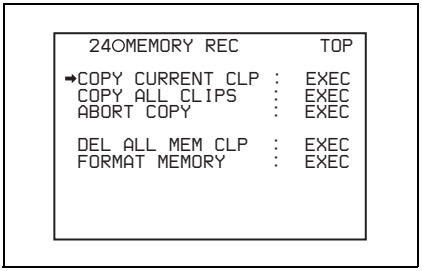
Hinweis

Während Proxy-Daten von einer Disc auf eine Speicherkarte kopiert werden, wird kein DV-Datenstrom über den Anschluss i, DV IN/OUT S400 des Camcorders ausgegeben.

1 Um die Proxy-Daten eines Clips zu kopieren, suchen Sie zunächst das Video des Clips, den Sie kopieren möchten. (Die Wiedergabe des Camcorders kann laufen oder angehalten sein.) Um die Proxy-Daten aller Clips zu kopieren, fahren Sie mit Schritt **2** fort.

2 Drehen Sie den Regler MENU, um zur Seite MEMORY REC zu gelangen. Sie können „MEMORY REC“ auch auf der Seite CONTENTS auswählen.

Die Seite MEMORY REC wird angezeigt.



3 **So kopieren Sie die Proxy-Daten eines Clips:** Wählen Sie „COPY CURRENT CLP“ mit dem Regler MENU und drücken Sie anschließend den Regler MENU.

Ein Vollbild des Zielclips wird als Standbild angezeigt.

So kopieren Sie die Proxy-Daten aller Clips: Wählen Sie “COPY ALL CLIPS” mit dem Regler MENU und drücken Sie anschließend den Regler MENU.

Unabhängig davon, welche Kopieroption ausgewählt wurde, wird die Meldung „EXECUTE OK?“ angezeigt.

4 Wählen Sie YES, um den Kopiervorgang auszuführen.

Während des Kopiervorgangs wird die Meldung “MEMORY ACCESS **%” angezeigt (dabei ** eine ansteigende Prozentzahl zwischen 0 und 99).

So brechen Sie einen Kopiervorgang auf eine Speicherkarte ab
Wählen Sie auf der Seite MEMORY REC den Menüpunkt „ABORT COPY“ und drücken Sie anschließend den Regler MENU. Wenn die Meldung „EXECUTE OK?“ angezeigt wird, wählen Sie YES.

Wenn nicht genügend freier Speicher vorhanden ist

In Schritt **3** wird die Meldung „M. shortage“ angezeigt, wenn der Umfang der zu kopierenden Daten größer ist als der noch verfügbare Speicher, und die Meldung „MEMORY CARD FULL!“ wird angezeigt, wenn die Speicherkapazität erschöpft ist. Wird eine der beiden Meldungen angezeigt, kann der Kopiervorgang nicht durchgeführt werden. Setzen Sie eine andere Speicherkarte ein.

Proxy-Daten auf Speicherkarten löschen

So löschen Sie Daten auf Disc und Speicherkarte gleichzeitig

Führen Sie auf der Seite DISC im Menü MAINTENANCE des Camcorders den Befehl „DELETE LAST CLIP“, „DELETE ALL CLIPS“ oder „QUICK FORMAT“ aus. Mit diesen Befehlen werden gleichzeitig das auf der Disc aufgezeichnete Material und die auf der Speicherkarte gespeicherten Proxy-Daten gelöscht.

So löschen Sie Proxy-Daten auf einer Speicherkarte

1 Wechseln Sie in der Anzeige auf die Seite MEMORY REC *(siehe Seite 40)*.

2 Wählen Sie “DEL ALL MEM CLP” mit dem Regler MENU und drücken Sie anschließend den Regler MENU.

Die Meldung „EXECUTE OK?“ wird angezeigt.

3 Wählen Sie YES, um den Löschvorgang auszuführen.

Alle Proxy-Daten auf der Speicherkarte werden gelöscht.

Speicherkarten formatieren

Verwenden Sie die Funktion MEMORY REC im Menü OPERATION.

Hinweis

Durch das Formatieren werden alle auf der Speicherkarte gespeicherten Daten gelöscht.

1 Wählen Sie im Menü TOP den Menüpunkt „OPERATION“ aus.

2 Wechseln Sie in der Anzeige auf die Seite MEMORY REC *(siehe Seite 40)*.

3 Wählen Sie “FORMAT MEMORY”.

Die Meldung „EXECUTE OK?“ wird angezeigt.

Hinweise

- Die Meldung „NO MEMORY CARD!“ wird angezeigt, wenn Sie versuchen, eine Aufzeichnung vorzunehmen, obwohl keine Speicherkarte eingesetzt ist. Setzen Sie eine Speicherkarte ein und versuchen Sie es erneut.
- Die Meldung „MEMORY CARD INHIBIT“ wird angezeigt, wenn Sie eine schreibgeschützte Speicherkarte eingesetzt haben und versuchen, eine Aufzeichnung auf sie vorzunehmen. Werfen Sie in diesem Fall die Speicherkarte aus, deaktivieren Sie den Schreibschutz, und setzen Sie die Karte wieder ein.

4 Wählen Sie YES, um den Formatierungsvorgang auszuführen.

Ist die Formatierung abgeschlossen, wird die Meldung „COMPLETE“ angezeigt.

Daten auf Speicherkarten bearbeiten

Wenn Sie Daten auf einer im CBK-PC01 eingesetzten Speicherkarte abspeichern, werden sie auf der Speicherkarte im folgenden Ordner abgespeichert.

\MSSONY\PRO\XDCAM\MEMDISC\(ProAV-ID[1])

1) Die ProAV-ID ist ein arbiträrer String mit 32 Zeichen, mit dem die Disc identifiziert wird. Sie wird bei jeder Formatierung der Disc durch ein XDCAM-Gerät festgelegt. Die Proxy-Daten werden in dem Ordner abgespeichert, der mit diesem aus 32 Zeichen bestehenden String bezeichnet ist.

Um Datenfunktionen mit der PDZ-1 Proxy Browsing Software auszuführen, wählen Sie im Menü File/Import/From Memory Card und geben Sie das Speicherkartenlaufwerk an.

Einzelheiten finden Sie in der Online-Hilfe der PDZ-1 Software.

Hinweis

Verwenden Sie zur Wiedergabe von Proxy-Daten die PDZ-1 Software. Bei einigen Computern erfolgt die

Wiedergabe von Video- und Audiodaten über Proxy Viewer nicht ordnungsgemäß, wenn die Proxy-Daten direkt von Speicherkarten wiedergegeben werden.

Technische Daten

Abmessungen

92,2 mm × 132 mm × 33,6 mm ($3\ ^{3}/_{4} \times 5\ ^{1}/_{4} \times 1\ ^{3}/_{8}$ Zoll)

Gewicht 105 g (4 lb)

Enthaltenes Zubehör

Installationshandbuch (1)

Design und Spezifikationen können ohne Vorankündigung geändert werden.

Sommario

Presentazione 45
Schede di memoria e adattatori per schede PC raccomandati 45
Precauzioni 46
Installazione 46
Collegamento del CBK-PC01 46
Inserimento/espulsione di adattatori per schede PC o schede di memoria 47
Utilizzo della scheda di memoria 49
Prima di utilizzare la scheda di memoria 49
Registrazione o copiatura dei dati proxy sulle schede di memoria 50
Eliminazione dei dati proxy dalle schede di memoria 52
Formattazione delle schede di memoria 52
Modifica dei dati della scheda di memoria 53
Caratteristiche tecniche 54

Presentazione

Quando è montato nella camcorder di dischi professionale PDW-510/510P/530/530P[1)], l'adattatore scheda di memoria CBK-PC01 consente di registrare i dati proxy (nel presente manuale con "dati proxy" si intendono sia i dati AV proxy che i metadati come titoli, commenti e tracce di identificazione) sulla scheda di memoria (Memory Stick PRO, Compact Flash, ecc.) inserita nel CBK-PC01.
Quindi è possibile inserire la scheda di memoria in un computer su cui è installato il PDZ-1 Proxy Browsing Software[2)] e importare i dati proxy dal PDZ-1 per rivedere i dati AV proxy e modificare o aggiungere i metadati. Inoltre è possibile creare delle liste di clip.

1) Il CBK-PC01 è supportato dalle videocamere PDW-510/510P/530/530P con versione firmware 1.4 o successiva. Contattare un rappresentante Sony se la PDW-510/510P/530/530P è dotata di una versione firmware precedente.
2) Le operazioni sui dati proxy sono supportate dalla versione PDZ-1 1.4. o successiva. Contattare un rappresentante Sony se si possiede una versione precedente.

Schede di memoria e adattatori per schede PC raccomandati

Utilizzare solamente le schede di memoria e gli adattatori per schede PC raccomandati.

Schede di memoria raccomandate (da Settembre, 2005)

- Sony Memory Stick PRO[1)]
  (Basic, Hi Speed)
  512 MB, 1 GB, 2 GB
- SanDisk Compact Flash[2)]
  – Serie SDCFB (tipo standard)
    512 MB, 1 GB, 2 GB, 4 GB
  – Serie Ultra II SDCFH (tipo ad alta velocità)
    512 MB, 1 GB, 2 GB, 4 GB
  – Serie Extreme III SDCFX3 (tipo a velocità massima)
    1 GB, 2 GB, 4 GB

1) "Memory Stick PRO" e MEMORY STICK PRO sono marchi di fabbrica di Sony Corporation.
2) Compact Flash è un marchio di fabbrica registrato di SanDisk Corporation.

IT

Adattatori per schede PC raccomandati

- Per "Memory Stick": Sony MSAC-PC4
- Per Compact Flash: SanDisk SDA-38-J60

Note

- La videocamera potrebbe non riconoscere le schede di memoria non raccomandate.
- Non sono supportarti gli adattatori per schede PC diversi da questo adattatore per schede di memoria. Non utilizzare tali adattatori.
- Il tempo di registrazione è di circa 60 minuti per 1 GB, tuttavia tale intervallo di tempo potrebbe essere più breve a seconda del livello di utilizzo della scheda di memoria. Verificare la memoria residua prima della registrazione *(vedere pagina 49)*.

Precauzioni

Il montaggio errato di questo apparecchio può causare incendi, scosse elettriche o altri incidenti, con possibili lesioni alle persone o danni alle attrezzature periferiche.

Installazione

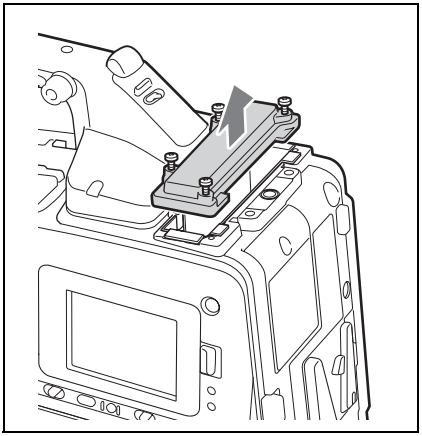
Collegamento del CBK-PC01

Nota

Portare l'interruttore POWER della videocamera su off prima di montare il CBK-PC01.

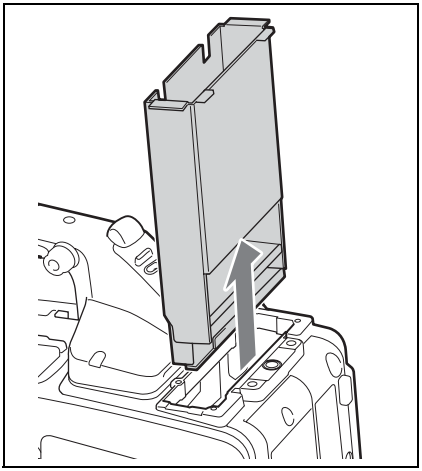
1 Allentare le quattro viti (+B2.6 × 10) che fissano il coperchio WRR alla videocamera, quindi rimuovere il coperchio dalla videocamera.

Le viti sono a prova di caduta e non si staccheranno dal coperchio.



2 Estrarre l'unità di montaggio WRR dall'alloggiamento della videocamera.

Spingere l'unità di montaggio WRR verso il lato posteriore della videocamera per agevolare l'estrazione.



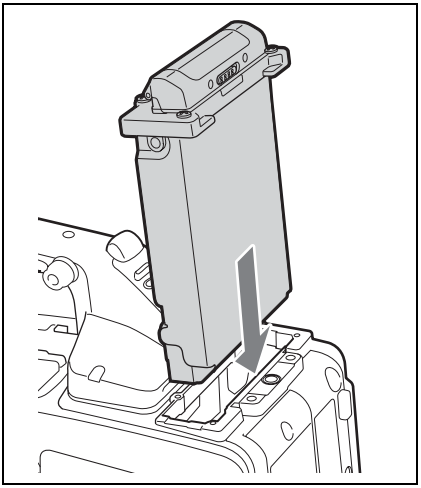
Nota

Posizionare il coperchio e l'unità di montaggio WRR da parte per un successivo utilizzo, poiché saranno necessari per il fissaggio del

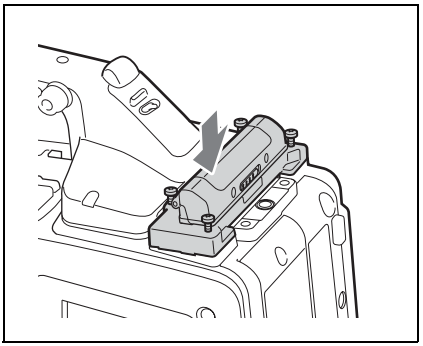
sintonizzatore a sintesi di frequenza UHF WRR-855.

3 Inserire il CBK-PC01 nell'alloggiamento.

Inserire il CBK-PC01 lentamente per evitare di danneggiare il connettore.



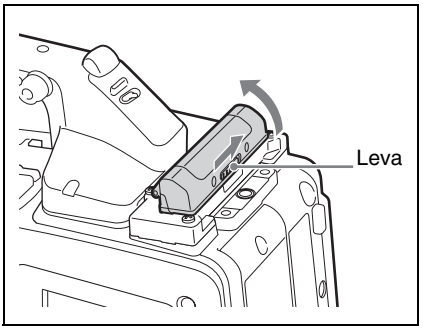
4 Assicurarsi che il connettore sul fondo dell'alloggiamento si inserisca saldamente nel connettore sul CBK-PC01. Quindi serrare bene le quattro viti (+B2.6 × 10) sul CBK-PC01 (tenendo il CBK-PC01 premuto verso l'estremità anteriore della videocamera).



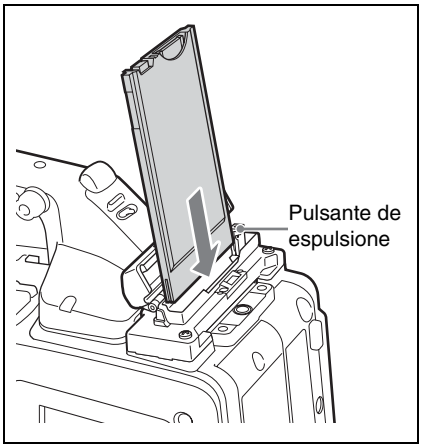
Inserimento/espulsione di adattatori per schede PC o schede di memoria

Per inserire gli adattatori per schede PC e le schede di memoria

1 Spostare la leva nella direzione della freccia per aprire il coperchio del CBK-PC01.



2 Verificare che il pulsante de espulsione sia premuto e inserire l'adattatore per la scheda PC o la scheda di memoria, con il lato posteriore dell'adattatore o della scheda rivolto verso il lato posteriore della videocamera.



Note

- Se il pulsante de espulsione non è premuto, premerlo prima di inserire l'adattatore per la scheda PC o la scheda di memoria. Il coperchio non si chiude se si inserisce l'adattatore per la scheda PC o la scheda di memoria senza premere il pulsante de espulsione.
- Se l'adattatore per la scheda PC o la scheda di memoria non si inseriscono completamente è possibile che siano stati posizionati dal verso sbagliato. Rimuovere e inserire nuovamente verificando che il lato corretto sia rivolto verso l'alto.

3 Chiudere il coperchio del CBK-PC01 in modo da udire uno scatto.

Per estrarre gli adattatori per schede PC e le schede di memoria

Nota

Non estrarre mai una scheda di memoria mentre la si sta utilizzando (con l'indicatore ACCESS della videocamera illuminato). Tale operazione potrebbe corrompere i dati sulla scheda di memoria e renderla inutilizzabile.

1 Spostare la leva nella direzione della freccia per aprire il coperchio del CBK-PC01 *(vedere pagina 47)*.

2 Premere il pulsante de espulsione *(vedere pagina 48)* per farlo uscire e quindi premerlo nuovamente.

Se il pulsante de espulsione esce premerlo nuovamente.

3 Quando l'adattatore per la scheda PC o la scheda di memoria fuoriesce, afferrare l'adattatore o la scheda dai entrambi i lati ed estrarre.

4 Verificare che il pulsante de espulsione sia premuto e chiudere il coperchio del CBK-PC01 in modo da udire uno scatto.

Utilizzo della scheda di memoria

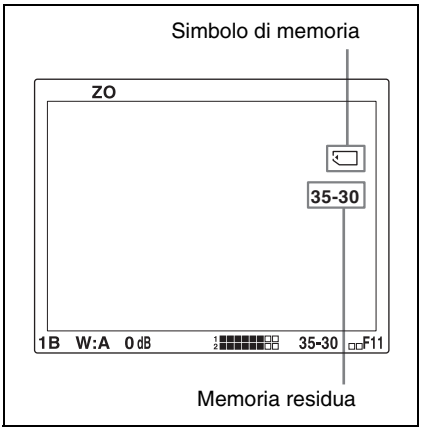
Utilizzare la scheda di memoria quando si visualizza il mirino della videocamera o il display LCD a colori, o un monitor collegato alla videocamera. Fare riferimento al Manuale operativo PDW-510/510P/530/530P per maggiori informazioni riguardo alla visualizzazione delle informazioni su questi schermi.

Prima di utilizzare la scheda di memoria

Visualizzare la pagina POWER SAVE nel menu OPERATION per impostare "NETWORK/THUMB" su "STBY" e caricare la scheda di memoria *(vedere pagina 47)*.

Controllo del simbolo di memoria e della memoria residua

Il simbolo di memoria e la memoria residua compaiono quando la videocamera riconosce che è stata inserita una scheda di memoria.



Informazioni sul simbolo di memoria

Questo simbolo indica i seguenti stati.

: È inserita una scheda di memoria utilizzabile.

: È inserita una scheda di memoria non utilizzabile. Sostituire la scheda di memoria o formattarla *(vedere pagina 52)*.

Se il simbolo di memoria non viene visualizzato, accendere e spegnere la videocamera e quindi tentare di inserirla nuovamente.
Il simbolo potrebbe non comparire mai, indipendentemente dal numero di tentativi, se si utilizza una scheda di memoria non raccomandata.

Indicazioni di memoria residua

La tabella che segue mostra degli esempi di indicazioni di memoria residua.

Indicazione	Tempo di registrazione della memoria residua
F - 95	Da disco pieno a 95 minuti
95 - 90	Da 95 a 90 minuti
90 - 85	Da 90 a 85 minuti
⋮	⋮
15 - 10	Da 15 a 10 minuti
10 - 5	Da 10 a 5 minuti
5 MIN	Da 5 a 4 minuti
4 MIN	Da 4 a 3 minuti
3 MIN	Da 3 a 2 minuti
2 MIN	Da 2 a 1 minuto
1 MIN	Da 1 a 0 minuti
0 MIN	0 minuti
0 MIN (lampeggiante)	Nessuno
INH	Registrazione inibita

Nota

L'indicazione di memoria residua "INH" significa che la registrazione sulla scheda di memoria è inibita. Se compare tale indicazione, rimuovere la scheda di memoria, abilitare la registrazione sulla scheda di memoria e inserirla nuovamente.

Registrazione o copiatura dei dati proxy sulle schede di memoria

Prima di iniziare la registrazione o copiatura, inserire la scheda di memoria nella videocamera e verificare che il simbolo di memoria utilizzabile sia visibile e che vi sia memoria residua sufficiente *(vedere pagina 49)*.

Note

- Non è possibile registrare o copiare dati proxy su una scheda di memoria se la registrazione o la copiatura ha inizio prima che compaiano il simbolo di memoria e l'indicazione di memoria residua. Per il riconoscimento della scheda di memoria potrebbero volerci alcuni istanti, soprattutto subito dopo l'inserimento dell'adattatore per la scheda PC o della scheda di memoria e l'accensione della videocamera.
- Se si tenta di effettuare un'operazione di registrazione o copiatura quando il simbolo di memoria non utilizzabile *(vedere pagina 49)* è visualizzato, compare il messaggio "MEMORY CARD ERROR!". Sostituire la scheda di memoria o formattarla *(vedere pagina 52)*.
- Non rimuovere mai il pacchetto batteria o scollegare il cavo di alimentazione CA durante la scrittura dei dati sulla scheda di memoria (con l'indicatore ACCESS della videocamera illuminato). La procedura di trascrizione dei dati non verrà completata normalmente e i dati proxy del clip registrati/copiati immediatamente prima dell'interruzione andranno persi.

Per registrare i dati proxy sulle schede di memoria in modo sincronizzato con la registrazione del disco

Premere il pulsante REC START o il pulsante VTR sull'obiettivo per avviare la registrazione su disco. Premere nuovamente il pulsante REC START o il pulsante VTR sull'obiettivo per interrompere la registrazione su disco.

Nota

Non è possibile registrare solamente i dati proxy su una scheda di memoria senza registrarli su disco.

Se la memoria residua sulla scheda di memoria si esaurisce durante la registrazione

Compare il messaggio "MEM REC NG!". I dati proxy del clip che sono stati registrati immediatamente prima della comparsa del messaggio andranno persi.
In tal caso, sostituire la scheda di memoria e copiare i dati che non è stato possibile registrare *(vedere la sezione successiva "Per copiare i dati proxy del disco su una scheda di memoria")*.

Per copiare i dati proxy del disco su una scheda di memoria

Utilizzare MEMORY REC nel menu OPERATION.

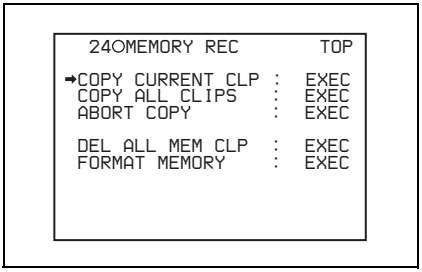
Nota

Non vi è alcun flusso DV proveniente dal connettore i DV IN/OUT S400 della videocamera quando si copiano i dati proxy da un disco sulla scheda di memoria.

1 Per copiare i dati proxy di un clip, cercare il video del clip che si desidera copiare. (La videocamera può essere in fase di riproduzione o spenta.) Per copiare i dati proxy di tutti i clip, passare al punto **2**.

2 Ruotare la manopola MENU per scorrere alla pagina MEMORY REC. In alternativa, selezionare "MEMORY REC" alla pagina CONTENTS.

Compare la pagina MEMORY REC.



3 **Per copiare i dati proxy per un clip:** Selezionare "COPY CURRENT CLP" con la manopola MENU e quindi premere la manopola MENU.

Un fotogramma nel clip d'arrivo viene visualizzato come fermo immagine.

Per copiare i dati proxy di tutti i clip: Selezionare "COPY ALL CLIPS" con la manopola MENU e quindi premere la manopola MENU.

Compare il messaggio "EXECUTE OK?" a seguito di una delle due operazioni.

4 Selezionare YES per effettuare la copia.

Durante la copia, compare il messaggio "MEMORY ACCESS **%" (dove ** è il valore percentuale progressivo da 0 a 99).

Per annullare un'operazione di copiatura sulla scheda di memoria
Selezionare "ABORT COPY" alla pagina MEMORY REC e quindi premere la manopola MENU. Selezionare YES quando compare il messaggio "EXECUTE OK?".

Quando non vi è sufficiente memoria libera

Il messaggio "M. shortage" al punto **3** viene visualizzato quando la quantità di dati da copiare è maggiore della quantità di memoria residua, mentre il messaggio "MEMORY CARD FULL!" viene visualizzato quando non vi è memoria residua. La copiatura non può essere effettuata se compare uno di questi due messaggi. Sostituire la scheda di memoria.

Eliminazione dei dati proxy dalle schede di memoria

Per eliminare simultaneamente i dati sul disco e sulla scheda di memoria

Eseguire uno dei comandi "DELETE LAST CLIP", "DELETE ALL CLIPS" e "QUICK FORMAT" sulla pagina DISC del menu MAINTENANCE della videocamera. Questi comandi eliminano simultaneamente il materiale registrato su disco e i dati proxy registrati sulla scheda di memoria.

Per eliminare i dati proxy nella scheda di memoria

1 Visualizzare la pagina MEMORY REC *(vedere pagina 51)*.

2 Selezionare "DEL ALL MEM CLP" con la manopola MENU e quindi premere la manopola MENU.

Viene visualizzato il messaggio "EXECUTE OK?".

3 Selezionare YES per effettuare l'eliminazione.

Tutti i dati proxy nella scheda di memoria vengono eliminati.

Formattazione delle schede di memoria

Utilizzare la pagina MEMORY REC nel menu OPERATION.

Nota

La formattazione elimina tutti i dati memorizzati nella scheda di memoria.

1 Nel menu TOP, selezionare "OPERATION".

2 Visualizzare la pagina MEMORY REC *(vedere pagina 51)*.

3 Selezionare “FORMAT MEMORY”.

Viene visualizzato il messaggio “EXECUTE OK?”.

Note

- Se si tenta di effettuare la registrazione quando non è inserita alcuna scheda di memoria, viene visualizzato il messaggio “NO MEMORY CARD!”. Inserire la scheda di memoria e ritentare.
- Se si inserisce una scheda di memoria protetta da scrittura e si tenta di effettuare la registrazione su di essa, viene visualizzato il messaggio “MEMORY CARD INHIBIT”. In questo caso, estrarre la scheda di memoria, eliminare la linguetta di protezione da scrittura e inserire nuovamente la scheda.

4 Selezionare YES per eseguire la formattazione.

Al termine della formattazione viene visualizzato il messaggio “COMPLETE”.

Modifica dei dati della scheda di memoria

Quando si registrano dati sulla scheda di memoria inserita nel CBK-PC01, i dati vengono memorizzati nella seguente cartella della scheda di memoria.

\MSSONY\PRO\XDCAM\MEMDISC\(ProAV-ID[1)])

1) ProAV-ID è una stringa di 32 caratteri arbitraria che identifica il disco. Viene impostata ogni volta che si formatta un disco da un dispositivo XDCAM. I dati proxy vengono memorizzati nella cartella denominata con tale stringa di 32 caratteri.

Per utilizzare i dati proxy dal PDZ-1 Proxy Browsing Software, selezionare File/Import/From Memory Card nel menu e quindi specificare l’unità della scheda di memoria.

Per i dettagli, fare riferimento alla guida in linea del PDZ-1.

Nota

Utilizzare il PDZ-1 per riprodurre i dati proxy. Su alcuni computer, il video e l’audio potrebbero non essere riprodotti normalmente quando il Visualizzatore Proxy riproduce dati proxy direttamente dalle schede di memoria.

Caratteristiche tecniche

Dimensioni	92,2 mm × 132 mm × 33,6 mm (3 3/4 × 5 1/4 × 1 3/8 pollici)
Peso	105 g (4 oz)
Accessori in dotazione	Manuale di installazione (1)

Design e caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

Contenido

Descripción general 56
Tarjetas de memoria y adaptadores de tarjetas PC recomendados 56
Precauciones 57
Instalación 57
Instalación del CBK-PC01 57
Introducción/extracción de los adaptadores de tarjetas PC o de tarjetas de memoria 58
Funcionamiento de la tarjeta de memoria 60
Antes de utilizar la tarjeta de memoria 60
Grabación o copia de datos proxy en tarjetas de memoria 61
Borrado de datos proxy de tarjetas de memoria 63
Formateo de tarjetas de memoria 63
Edición de los datos de la tarjeta de memoria 64
Especificaciones 65

Descripción general

Con el adaptador de tarjetas de memorias CBK-PC01 instalado en la PDW-510/510P/530/530P grabador de discos profesional[1)], se pueden grabar datos proxy (en este manual, "datos proxy" se refiere a metadatos y datos proxy AV como títulos, comentarios y marcas esenciales) en una tarjeta de memoria (Memory Stick PRO, Compact Flash, etc.) que se haya introducido en el CBK-PC01.
Puede introducir la tarjeta de memoria en un ordenador que tenga instalado el PDZ-1 Proxy Browsing Software[2)] e importar los datos proxy desde el PDZ-1 para examinar los datos proxy AV y modificar o añadir metadatos. También puede crear listas de clips.

1) Las videocámaras PDW-510/510P/530/530P con la versión de firmware 1.4 o superior son compatibles con el CBK-PC01. Póngase en contacto con el servicio de asistencia técnica de Sony si su PDW-510/510P/530/530P tiene una versión de firmware anterior.
2) Las operaciones de datos proxy son compatibles con el PDZ-1 si dispone de la versión 1.4 o posterior. Póngase en contacto con el servicio de asistencia técnica de Sony si tiene una versión anterior.

Tarjetas de memoria y adaptadores de tarjetas PC recomendados

Utilice solamente las tarjetas de memoria y los adaptadores de tarjetas PC recomendados.

Tarjetas de memoria recomendadas (a partir de septiembre de 2005)

- Sony Memory Stick PRO[1)]
  (Basic, Hi Speed)
  512 MB, 1 GB, 2 GB
- SanDisk Compact Flash[2)]
  – Series SDCFB (tipo estándar)
  512 MB, 1 GB, 2 GB, 4 GB
  – Series Ultra II SDCFH (tipo de alta velocidad)
  512 MB, 1 GB, 2 GB, 4 GB
  – Series Extreme III SDCFX3 (tipo de máxima velocidad)
  1 GB, 2 GB, 4 GB

1) "Memory Stick PRO" y MEMORY STICK PRO son marcas comerciales registradas de Sony Corporation.
2) Compact Flash es una marca comercial registrada de SanDisk Corporation.

Adaptadores de tarjetas PC recomendados

- Para "Memory Stick": Sony MSAC-PC4
- Para Compact Flash: SanDisk SDA-38-J60

Notas

- Es posible que la videocámara no reconozca aquellas tarjetas de memoria distintas de las recomendadas.
- Los adaptadores de tarjetas PC distintos de este adaptador de tarjetas de memoria no son compatibles. No utilice esos adaptadores.
- El tiempo de grabación es de unos 60 minutos por 1 GB, pero puede ser menor dependiendo del uso de la tarjeta de memoria. Compruebe la memoria restante antes de realizar una grabación *(remítase a la página 60)*.

Precauciones

Si no se instala esta unidad de forma correcta se pueden producir incendios, descargas eléctricas u otros accidentes que pueden provocar lesiones o daños en los equipos periféricos.

Instalación

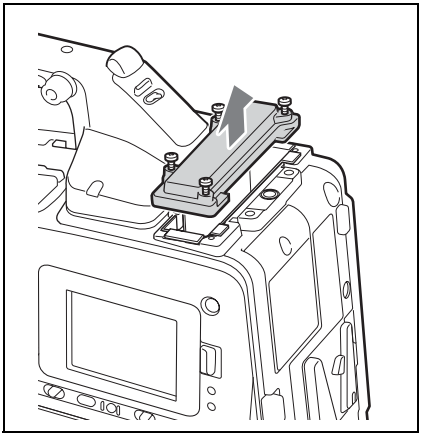
Instalación del CBK-PC01

Nota

Desconecte el interruptor POWER de la videocámara antes de instalar el CBK-PC01.

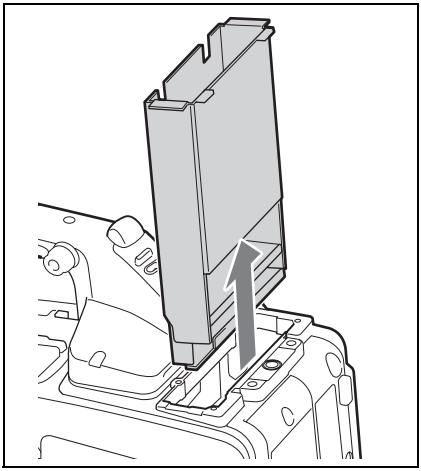
1 Afloje los cuatro tornillos (+B2.6 × 10) que sujetan la cubierta de WRR a la videocámara y retire la cubierta.

Se trata de tornillos de seguridad que no llegarán a separarse de la cubierta.



2 Extraiga el conjunto de instalación de WRR de la ranura de la videocámara.

Si presiona el conjunto de instalación de WRR hacia la parte posterior de la videocámara, le resultará más fácil extraerlo.



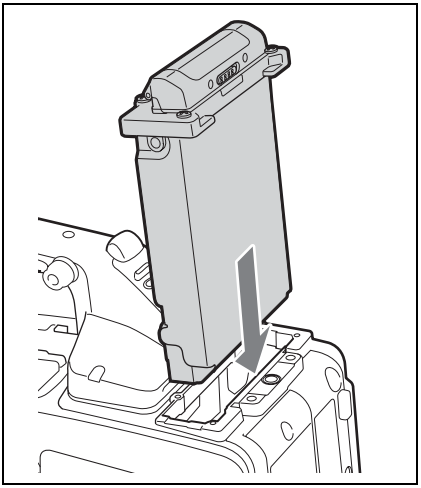
Nota

Aparte la cubierta WRR y el conjunto de instalación de WRR para utilizarlos después, ya que los necesitará cuando acople una

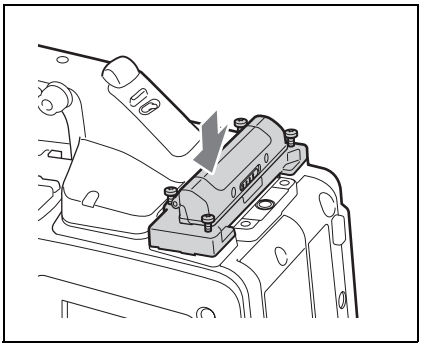
unidad sintonizadora de UHF sintetizada WRR-855 UHF.

3 Introduzca el CBK-PC01 en la ranura.

Asegúrese de introducir el CBK-PC01 lentamente para evitar dañar el conector.



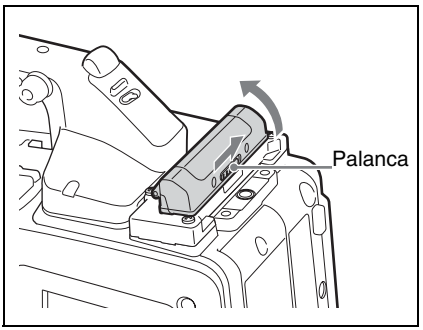
4 Compruebe que el conector de la parte inferior de la ranura se acopla correctamente con el conector del CBK-PC01. A continuación, apriete los cuatro tornillos (+B2.6 × 10) del CBK-PC01 (mientras presiona el CBK-PC01 hacia el extremo delantero de la videocámara).



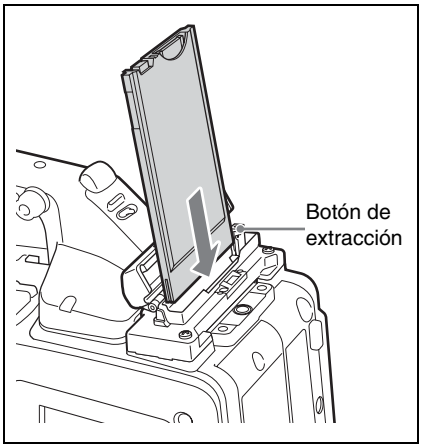
Introducción/extracción de los adaptadores de tarjetas PC o de tarjetas de memoria

Introducción de adaptadores de tarjetas PC y de tarjetas de memoria

1 Deslice la palanca en el sentido de la flecha para abrir la cubierta del CBK-PC01.



2 Compruebe que el botón de extracción está pulsado e introduzca el adaptador de tarjetas PC o la tarjeta de memoria con el lado posterior del adaptador o de la tarjeta mirando hacia el lado posterior de la videocámara.



Notas

- Si el botón de extracción no está pulsado, púlselo antes de introducir el adaptador de tarjetas PC o la tarjeta de memoria. La cubierta no se cerrará si introduce un adaptador de tarjetas PC o una tarjeta de memoria sin pulsar el botón de extracción.
- Si no consigue introducir el adaptador de tarjetas PC ni la tarjeta de memoria, es posible que los esté introduciendo al revés. Extráigalos y vuelva a introducirlos, comprobando que el lado correcto queda hacia arriba.

3 Cierre la cubierta del CBK-PC01 hasta que un clic.

Extracción de adaptadores de tarjetas PC y de tarjetas de memoria

Nota

No retire nunca una tarjeta de memoria a la que se esté accediendo (cuando el indicador ACCESS de la videocámara está encendido). Si lo hace, podría corromper los datos de la tarjeta de memoria y provocar que la tarjeta quede inutilizada.

1 Deslice la palanca en el sentido de la flecha para abrir la cubierta del CBK-PC01 *(remítase a la página 58)*.

2 Pulse el botón de extracción *(remítase a la página 59)* para extraerlo y vuelva a pulsarlo para introducirlo.

Si se sale el botón de extracción, vuelva a introducirlo.

3 Cuando sobresalga el adaptador de tarjetas PC o la tarjeta de memoria, sujételo por los dos lados y sáquelo.

4 Compruebe que el botón de extracción está pulsado y cierre la cubierta del CBK-PC01 hasta que escuche un clic.

Funcionamiento de la tarjeta de memoria

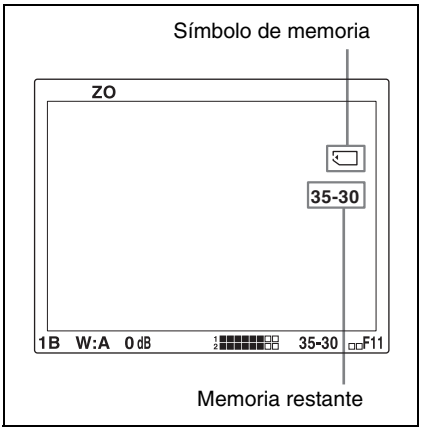
Se puede utilizar mientras se visualiza el visor o la LCD en color de la videocámara, o un monitor conectado a la videocámara. Remítase al Manual de instrucciones de la PDW-510/510P/530/530P para obtener más información sobre la visualización de información en estas pantallas.

Antes de utilizar la tarjeta de memoria

Acceda a la página POWER SAVE del menú OPERATION para ajustar "NETWORK/THUMB" en "STBY" y coloque la tarjeta de memoria *(remítase a la página 58)*.

Comprobación del símbolo de memoria y de la memoria restante

El símbolo de memoria y la memoria restante se muestran cuando la videocámara reconoce que se ha introducido una tarjeta de memoria.



Acerca del símbolo de memoria

Este símbolo indica los estados siguientes.

: La tarjeta de memoria que se ha cargado se puede utilizar.

: La tarjeta de memoria que se ha cargado no se puede utilizar. Cambie la tarjeta de memoria o formatéela *(remítase a la página 63)*.

Si no aparece el símbolo de memoria, apague y encienda la videocámara y vuelva a intentar introducirla.
Es posible que el símbolo no aparezca nunca, independientemente del número de veces que lo intente, si utiliza una tarjeta de memoria distinta de los productos recomendados.

Indicaciones de memoria restante

La tabla siguiente muestra ejemplos de indicaciones de memoria restante.

Indicación	Tiempo de grabación con la memoria restante
F - 95	Entre máximo y 95 minutos
95 - 90	Entre 95 y 90 minutos
90 - 85	Entre 90 y 85 minutos
⋮	⋮
15 - 10	Entre 15 y 10 minutos
10 - 5	Entre 10 y 5 minutos
5 MIN	Entre 5 y 4 minutos
4 MIN	Entre 4 y 3 minutos
3 MIN	Entre 3 y 2 minutos
2 MIN	Entre 2 y 1 minutos
1 MIN	Entre 1 y 0 minutos
0 MIN	0 minutos
0 MIN (parpadeando)	Ninguno
INH	Grabación inhibida

Nota

La indicación de memoria restante "INH" significa que la tarjeta de memoria está protegida contra escritura. Si aparece esta indicación, saque la tarjeta de memoria, desactive la protección contra escritura de la tarjeta de memoria y vuelva a introducirla.

Grabación o copia de datos proxy en tarjetas de memoria

Antes de comenzar a grabar o copiar, coloque la tarjeta de memoria en la videocámara y compruebe que el símbolo de memoria que puede utilizarse es visible y que hay suficiente memoria restante *(remítase a la página 60)*.

Notas

- No puede grabar ni copiar datos proxy en una tarjeta de memoria si comienza a grabar o a copiar antes de que aparezca el símbolo de memoria y la indicación de memoria restante. En especial, justo después de introducir un adaptador de tarjetas PC o una tarjeta de memoria y de conectar la videocámara es posible que tenga que esperar algún tiempo hasta que se reconozca la tarjeta de memoria.
- El mensaje "MEMORY CARD ERROR!" aparece cuando se intenta realizar una grabación o copia y el símbolo de memoria que no se puede utilizar *(remítase a la página 60)* es visible. Cambie la tarjeta de memoria o formatéela *(remítase a la página 63)*.
- No retire nunca la batería ni desconecte el cable de alimentación de CA mientras se están copiando datos en una tarjeta de memoria (mientras el indicador ACCESS de la videocámara está encendido). El proceso de copia de datos no terminaría de forma normal y los datos proxy del clip grabado/copiado justo antes de la interrupción se perderían.

Grabación de datos proxy en tarjetas de memoria en sincronización con la grabación en el disco

Pulse el botón REC START o el botón VTR del objetivo para comenzar la grabación en el disco.
Pulse de nuevo el botón REC START o el botón VTR del objetivo para detener la grabación en el disco.

Nota

No se pueden grabar datos proxy solamente en una tarjeta de memoria sin grabar en el disco.

Si se agota la memoria restante de una tarjeta de memoria durante la grabación

Aparece el mensaje "MEM REC NG!". Los datos proxy del clip que se estaban grabando justo antes de la aparición del mensaje se pierden.
Si esto sucede, cambie la tarjeta de memoria y copie los datos que no haya podido grabar *(remítase a la siguiente sección "Copia de datos proxy del disco en una tarjeta de memoria").*

Copia de datos proxy del disco en una tarjeta de memoria

Utilice la opción MEMORY REC del menú OPERATION.

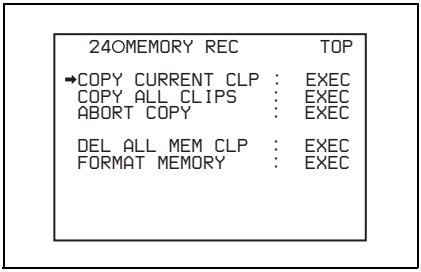
Nota

No se puede transmitir audio-vídeo DV por el conector i.LINK DV IN/OUT S400 de la videocámara mientras se están copiando datos proxy de un disco a la tarjeta de memoria.

1 Para copiar los datos proxy de un clip, busque el vídeo del clip que desea copiar. (La videocámara puede estar reproduciendo o detenida). Para copiar datos proxy de todos los clips, remítase al paso **2**.

2 Gire el mando MENU para desplazarse hasta la página MEMORY REC. Como alternativa, seleccione "MEMORY REC" en la página CONTENTS.

Aparece la página MEMORY REC.



3 **Para copiar los datos proxy de un clip:** Seleccione "COPY CURRENT CLP" con el mando MENU y, a continuación, pulse el mando MENU.

Un fotograma de un clip determinado se muestra como una imagen fija.

Para copiar los datos proxy de todos los clips: Seleccione "COPY ALL CLIPS" con el mando MENU y, a

continuación, pulse el mando MENU.

Como resultado de cualquier operación, aparece el mensaje "EXECUTE OK?".

4 Seleccione YES para realizar la copia.

Durante la realización de la copia, aparece el mensaje "MEMORY ACCESS **%" (en el que ** es un porcentaje del progreso de 0 a 99).

Cancelación de una copia en una tarjeta de memoria
Seleccione "ABORT COPY" en la página MEMORY REC y, a continuación, pulse el mando MENU. Seleccione YES cuando aparezca el mensaje "EXECUTE OK?".

Si no hay suficiente espacio en la memoria

Cuando la cantidad de datos que se desea copiar es mayor que el espacio que hay en la memoria restante, aparece el mensaje "M. shortage" en el paso **3** y el mensaje "MEMORY CARD FULL!" aparece cuando no queda memoria. No se puede realizar la copia si aparece alguno de estos mensajes. Cambie la tarjeta de memoria.

Borrado de datos proxy de tarjetas de memoria

Borrado simultáneo de los datos del disco y de la tarjeta de memoria

Ejecute alguno de los comandos "DELETE LAST CLIP", "DELETE ALL CLIPS" y "QUICK FORMAT" de la página DISC del menú MAINTENANCE de la videocámara. Estos comandos borran al mismo tiempo el material grabado en un disco y los datos proxy grabados en la tarjeta de memoria.

Borrado de datos proxy de una tarjeta de memoria

1 Acceda a la página MEMORY REC *(remítase a la página 62)*.

2 Seleccione "DEL ALL MEM CLP" con el mando MENU y, a continuación, pulse el mando MENU.

Aparece el mensaje "EXECUTE OK?".

3 Seleccione YES para realizar el borrado.

Se borran todos los datos proxy de la tarjera de memoria.

Formateo de tarjetas de memoria

Utilice la página MEMORY REC del menú OPERATION.

Nota

El formateo borra todos los datos guardados en la tarjeta de memoria.

1 En el menú TOP, seleccione "OPERATION".

2 Acceda a la página MEMORY REC *(remítase a la página 62)*.

3 Seleccione "FORMAT MEMORY".

Aparece el mensaje "EXECUTE OK?".

Notas

- Si intenta grabar sin haber introducido una tarjeta de memoria aparece el mensaje "NO MEMORY CARD!". Introduzca una tarjeta de memoria y vuelva a intentarlo.
- Si introduce una tarjeta de memoria protegida contra escritura e intenta grabar en ella, aparece el mensaje "MEMORY CARD INHIBIT". En este caso, saque la tarjeta de memoria, desplace la lengüeta de protección contra escritura y vuelva a introducir la tarjeta de memoria.

4 Seleccione YES para realizar el formateado.

Aparece el mensaje "COMPLETE" cuando termina el formateado.

Edición de los datos de la tarjeta de memoria

Cuando graba datos en una tarjeta de memoria introducida en el CBK-PC01, los datos se guardan en la carpeta de la tarjeta de memoria que aparece a continuación.

\MSSONY\PRO\XDCAM\MEMDISC\(ProAV-ID[1)])

1) ProAV-ID es una cadena arbitraria de 32 caracteres que identifica el disco. Se define cada vez que se formatea un disco con un dispositivo XDCAM. Los datos proxy se guardan en una carpeta cuya denominación está formada por esta cadena de 32 caracteres.

Para utilizar los datos proxy desde el PDZ-1 Proxy Browsing Software, seleccione File/Import/From Memory Card en el menú y, a continuación, especifique la unidad de la tarjeta de memoria.

Para obtener más información, remítase a la ayuda en línea de PDZ-1.

Nota

Utilice el PDZ-1 para reproducir los datos proxy. En algunos ordenadores, es posible que el vídeo y el audio no se reproduzcan con normalidad cuando el visualizador proxy reproduce datos proxy directamente desde las tarjetas de memoria.

Especificaciones

Dimensiones 92,2 mm × 132 mm × 33,6 mm (3 $^{3}/_{4}$ × 5 $^{1}/_{4}$ × 1 $^{3}/_{8}$ pulgadas)

Peso 105 g (4 oz)

Accesorios suministrados
Manual de instalación (1)

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambios sin previo aviso.

目录

概述 67
推荐的内存卡和 PC 卡转接器 67
使用前须知 67
安装 68
安装 CBK-PC01 68
插入 / 弹出 PC 卡转接器或内存卡 69
内存卡操作 70
在操作内存卡之前 70
将代理数据记录或复制到内存卡 71
从内存卡删除代理数据 72
格式化内存卡 73
编辑内存卡数据 73
规格说明 74

概述

当安装在 PDW-510/510P/530/530P 专业光盘摄像机[1] 上时， CBK-PC01 内存卡转接器允许您将代理数据 （在此手册中 “代理数据”指代理 AV 数据和元数据如标题、说明和基本标志）记录到插入 CBK-PC01 的内存卡 （Memory Stick PRO、 Compact Flash 等）中。然后您可以将内存卡插入安装了 PDZ-1 Proxy Browsing Software[2] 的计算机中并导入来自 PDZ-1 的代理数据，以查看代理 AV 数据和修改或添加元数据。您还可以创建剪辑列表。

1) 使用 1.4 或更高版本固件的 PDW-510/510P/530/530P 摄像机支持 CBK-PC01。如果您的 PDW-510/510P/530/530P 使用的是早期版本的固件，请联系 Sony 服务代表。
2) 从 PDZ-1 版本 1.4 或更新版本支持代理数据操作如果您使用的是早期版本，请联系 Sony 服务代表。

推荐的内存卡和 PC 卡转接器

请仅使用推荐的内存卡和 PC 卡转接器。

推荐的内存卡 （自 2005 年 9 月起）

- Sony Memory Stick PRO[1]
  (Basic, Hi Speed)
  512 MB, 1 GB, 2 GB
- SanDisk Compact Flash[2]
  – SDCFB 系列 （标准型）
    512 MB, 1 GB, 2 GB, 4 GB
  – Ultra II SDCFH 系列（高速型）
    512 MB, 1 GB, 2 GB, 4 GB
  – Extreme III SDCFX3 系列
    （高速型）
    1 GB, 2 GB, 4 GB

1) “Memory Stick PRO”和 MEMORY STICK PRO 是 Sony Corporation 的商标。
2) Compact Flash 是 SanDisk Corporation 的注册商标。

建议 PC 卡转接器

- “Memory Stick”（记忆棒）：Sony MSAC-PC4
- Compact Flash：SanDisk SDA-38-J60

注意

- 如果使用了建议产品之外的内存卡，则摄像机可能无法识别。
- 系统不支持除此内存卡转接器之外的其它 PC 卡转接器。请不要使用此类转接器。
- 每 1 GB 的记录时间大约为 60 分钟，但根据内存卡的使用情况，记录时间可能会更短。在记录之前请检查剩余内存 *（请参见第 70 页）*。

CS

使用前须知

此设备若安装不当会导致火灾、电击或其它事故，可能导致身体伤害或损坏外围设备。

安装

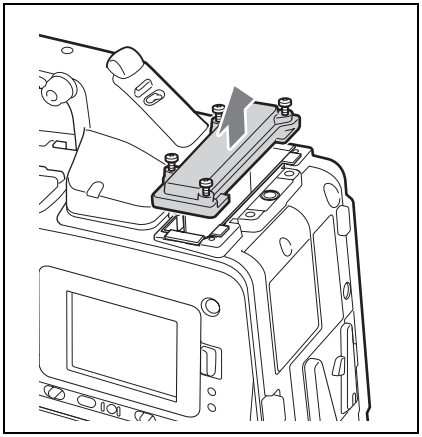
安装 CBK-PC01

注意

在安装 CBK-PC01 前请关闭摄像机的 POWER 开关。

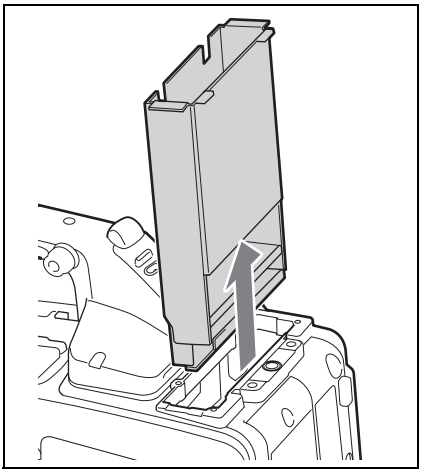
1 松开将 WRR 保护盖固定在摄像机上的四颗螺丝 (+B2.6 × 10)，将保护盖从摄像机上取下。

螺丝是防掉的，不会与 WRR 保护盖分开。



2 从摄像机的插槽中拔出 WRR 安装组件。

将 WRR 安装组件朝摄像机背面压可以使其更容易取出。

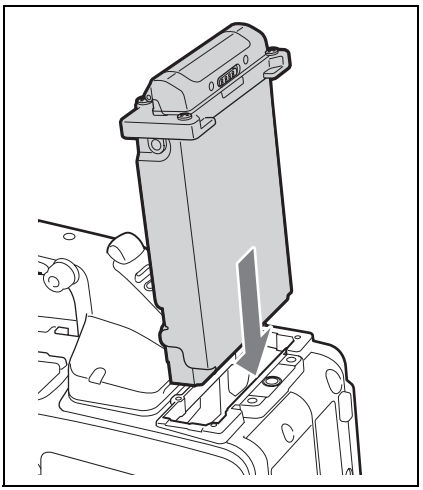


注意

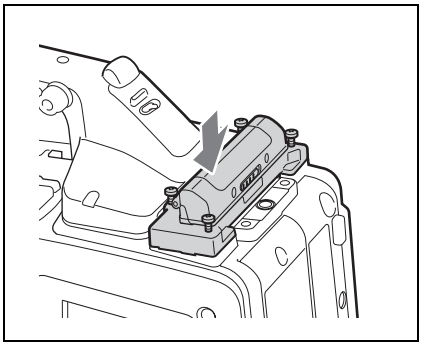
妥善保管 WRR 保护盖和 WRR 安装组件以备后用，您在安装 WRR-855 UHF 合成调谐器时需要使用它们。

3 将 CBK-PC01 插入插槽。

在插入 CBK-PC01 时速度一定要慢，以免损坏接口。



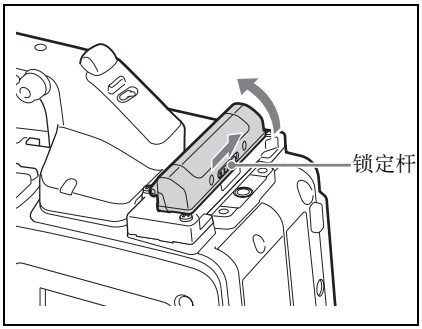
4 确保插槽底部的接口与 CBK-PC01 上的接口紧密连接在一起。然后将四颗螺丝 (+B2.6 × 10) 固定在 CBK-PC01 上 （将 CBK-PC01 向摄像机前面压）。



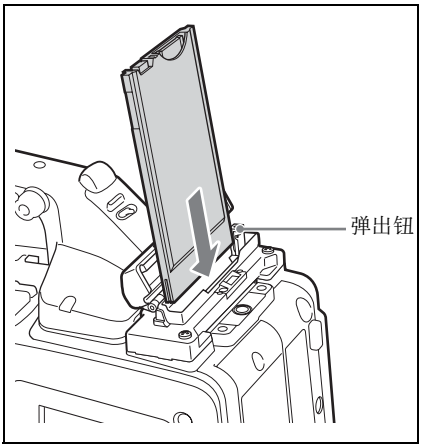
插入 / 弹出 PC 卡转接器或内存卡

插入 PC 卡转接器和内存卡

1 朝箭头所示方向滑动锁定片，打开 CBK-PC01 的盖子。



2 确定弹出钮已压入，然后将 PC 卡转接器或内存卡的背面朝向摄像机的背面，将其插入。



注意

- 如果弹出钮没有压入，在插入 PC 卡转接器或内存卡之前将其压入。如果您在没有压入弹出钮的情况下插入了 PC 卡转接器或内存卡，则盖子将无法关上。
- 如果总是无法将 PC 卡转接器或内存卡插入到位，则可能是您插入的方向不对。将其取出重新插入，检查方向是否正确。

3 关上 CBK-PC01 的盖子，您会听到一声 “卡嗒” 声。

弹出 PC 卡转接器和内存卡

注意

在弹出内存卡的过程中（摄像机的 ACCESS 指示灯变亮）不要取出内存卡。这样做会损坏内存卡上的数据并导致内存卡无法使用。

1 朝箭头所示方向滑动锁定片，打开 CBK-PC01 的盖子 *（请参见第 69 页）*。

2 压弹出钮 *（请参见第 69 页）*将其弹出，然后再压一下。

如果弹出钮弹出，再压一下。

3 当露出 PC 卡转接器或内存卡时，抓住两侧将其拉出。

4 确定弹出钮已压入，然后关上 CBK-PC01 的盖子，您会听到一声 “卡嗒”声。

内存卡操作

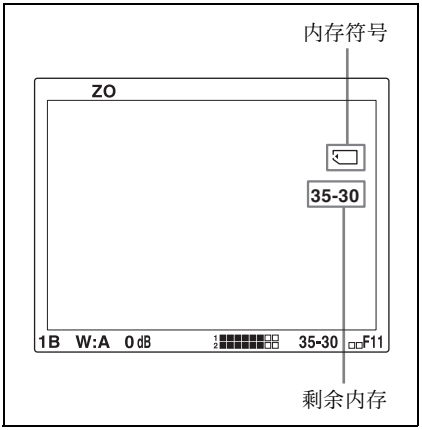
在观看摄像机的取景器或彩色 LCD、或者观看连接到摄像机的监视器时，会使用到此内存卡。有关屏幕上显示信息的详情，请参见 PDW-510/510P/530/530P 操作手册。

在操作内存卡之前

在 OPERATION 菜单中显示 POWER SAVE 页面，将 “NETWORK/THUMB”设为 “STBY”，然后装入内存卡 *（请参见第 69 页）*。

检查内存符号和剩余内存

当摄像机识别到有插入内存卡时，会显示内存符号和剩余内存。



关于内存符号

此符号表示以下状态。

: 装入了可用内存卡。

: 装入了不可用内存卡。更换内存卡或格式化 *（请参见第 73 页）*。

如果未出现内存符号，关闭并重新打开摄像机，然后重新装入内存卡。

如果您使用的内存卡不是建议的产品，则无论您尝试多少次，此符号都不会出现。

剩余内存指示

下表显示了剩余内存指示的举例。

指示	剩余内存记录时间
F - 95	95 分钟到最长记录时间
95 - 90	90 到 95 分钟
90 - 85	85 到 90 分钟
⋮	⋮
15 - 10	10 到 15 分钟
10 - 5	5 到 10 分钟
5 MIN	4 到 5 分钟
4 MIN	3 到 4 分钟
3 MIN	2 到 3 分钟
2 MIN	1 到 2 分钟
1 MIN	0 到 1 分钟
0 MIN	0 分钟
0 MIN （闪烁）	无
INH	禁止记录

注意

“INH”剩余指示表示内存卡禁止记录。如果出现这种情况，取出内存卡，启用到内存卡的记录，然后重新将其装入。

将代理数据记录或复制到内存卡

在开始记录或复制之前，将内存卡装入摄像机，然后检查是否显示可用内存符号和有足够的剩余内存 *（请参见第 70 页）*。

注意

- 如果您在内存符号和剩余内存指示出现之前开始记录或复制，您将无法将代理数据记录或复制到内存卡中。尤其当您插入 PC 卡转接器或内存卡并打开摄像机后，需要一段时间之后才能识别内存卡。
- 如果在出现不可用内存符号 *（请参见第 70 页）*时进行记录或复制，则会出现消息 “MEMORY CARD ERROR!”更换内存卡或格式化 *（请参见第 73 页）*。
- 在将数据写入到内存卡的过程中（摄像机的 ACCESS 指示灯变亮）不要取出电池或断开 AC 电源线。否则数据写入过程将不会正常结束，这就意味着在中断前立即记录的剪辑代理数据将丢失。

将代理数据记录到内存卡与光盘记录同步

按一下 REC START 键或镜头上的 VTR 键开始记录到光盘。
再按一下 REC START 键或镜头上的 VTR 键停止记录到光盘。

注意

代理数据无法只记录到内存卡而不记录到光盘。

如果在记录的过程中内存卡上的剩余内存用完

会出现消息 “MEM REC NG!”。在出现此消息前立即记录的剪辑代理数据将丢失。
如果出现这种情况，更换内存卡，然后复制无法记录的数据 *（请参见下一节 “将光盘上的代理数据复制到内存卡”）*。

将光盘上的代理数据复制到内存卡

使用 OPERATION 菜单中的 MEMORY REC。

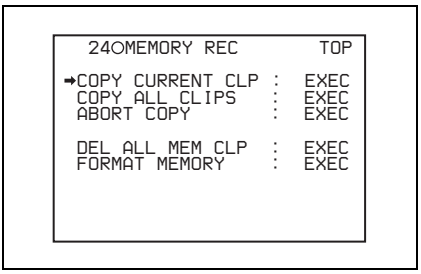
注意

在将代理数据从光盘复制到内存卡的过程中，没有 DV 信息流从摄像机的 i DV IN/OUT S400 接口输出。

1 要复制剪辑的代理数据，搜索您要复制的剪辑视频。（摄像机可以处于播放状态，也可以处于停止状态。）要复制所有剪辑的代理数据，请转至第 **2** 步。

2 旋转 MENU 旋钮滚动到 MEMORY REC 页面。您也可以选择 CONTENTS 页面上的“MEMORY REC”。

将显示 MEMORY REC 页面。



3 **要复制剪辑的代理数据：**使用 MENU 旋钮选择“COPY CURRENT CLP”，然后按一下 MENU 旋钮。

目标剪辑中的一帧显示为静止画面。

要复制所有剪辑的代理数据：

使用 MENU 旋钮选择“COPY ALL CLIPS”，然后按一下 MENU 旋钮。

此时将显示消息“EXECUTE OK?”。

4 选择 YES 执行复制。

在复制过程中会出现消息“MEMORY ACCESS **%”（** 是 0 到 99 之间的一个百分比数值）。

取消复制到内存卡

选择 MEMORY REC 页面中的“ABORT COPY”，然后按一下 MENU 旋钮。当显示消息“EXECUTE OK?”时，选择 YES。

当可用内存不足时

如果要复制数据的数量超过剩余内存的容量，则会在第 **3** 步中出现消息“M. shortage”，当没有剩余内存时会出现消息“MEMORY CARD FULL!”。如果出现其中任何一条消息，复制都将无法进行。更换内存卡。

从内存卡删除代理数据

同时删除光盘和内存卡上的数据

在摄像机 MAINTENANCE 菜单的 DISC 页面中，执行“DELETE LAST CLIP”、“DELETE ALL CLIPS”和“QUICK FORMAT”中的任意一个命令。这些命令会同时删除记录在光盘上的内容和记录在内存卡上的代理数据。

删除内存卡中的代理数据

1 显示 MEMORY REC 页面 *（请参见第 72 页）*。

2 使用 MENU 旋钮选择 “DEL ALL MEM CLP”，然后按一下 MENU 旋钮。

此时将显示消息 “EXECUTE OK?”。

3 选择 YES 执行删除。

内存卡中的所有代理数据被删除。

格式化内存卡

使用 OPERATION 菜单中的 MEMORY REC 页面。

注意

格式化会删除保存在内存卡中的所有数据。

1 在 TOP 菜单中选择 “OPERATION”。

2 显示 MEMORY REC 页面 *（请参见第 72 页）*。

3 选择 “FORMAT MEMORY”。

此时将显示消息 “EXECUTE OK?”。

注意

- 如果您试图在没有装入内存卡的情况下记录，则会出现消息 “NO MEMORY CARD”。装入内存卡并重试。
- 如果您装入写保护的内存卡并试图向该卡中记录数据，则会出现消息 “MEMORY CARD INHIBIT”。在这种情况下，请撕下写保护标签，然后重新装入内存卡。

4 选择 YES 执行格式化。

格式化完成后会出现消息 “COMPLETE”。

编辑内存卡数据

当您记录数据到插入 CBK-PC01 的内存卡时，数据被保存在内存卡的以下文件夹下。

\MSSONY\PRO\XDCAM\MEMDISC\(ProAV-ID[1])

1) ProAV-ID 是一个 32 个字符的任意字符串，用来识别光盘。每当光盘被 XDCAM 设备格式化时都会设定此字符串。代理数据被保存在以此 32 位字符串命名的文件夹下。

要使用来自 PDZ-1 Proxy Browsing Software 的代理数据，选择菜单中的 File/Import/From Memory Card，然后指定内存卡设备。

有关详情，请参见 PDZ-1 的联机帮助。

注意

使用 PDZ-1 播放代理数据。在某些计算机中，当 Proxy Viewer 直接播放来自内存卡上的代理数据时，视频和音频可能无法正常播放。

规格说明

尺寸	92.2 毫米 × 132 毫米 × 33.6 毫米 (3 3/4 英寸 × 5 1/4 英寸 × 1 3/8 英寸)
重量	105 克 (4 盎斯)
附件	安装手册 (1)

设计与技术规格如有变更恕不另行通知。

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。
従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Sony Corporation and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual.
Sony Corporation expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Sony Corporation.

Le matériel contenu dans ce manuel consiste en informations qui sont la propriété de Sony Corporation et sont destinées exclusivement à l'usage des acquéreurs de l'équipement décrit dans ce manuel.
Sony Corporation interdit formellement la copie de quelque partie que ce soit de ce manuel ou son emploi pour tout autre but que des opérations ou entretiens de l'équipement à moins d'une permission écrite de Sony Corporation.

Das in dieser Anleitung enthaltene Material besteht aus Informationen, die Eigentum der Sony Corporation sind, und ausschließlich zum Gebrauch durch den Käufer der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung bestimmt sind.
Die Sony Corporation untersagt ausdrücklich die Vervielfältigung jeglicher Teile dieser Anleitung oder den Gebrauch derselben für irgendeinen anderen Zweck als die Bedienung oder Wartung der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung ohne ausdrückliche schriftliche Erlaubnis der Sony Corporation.

Le informazioni contenute nel presente manuale sono di proprietà di Sony Corporation e il relativo uso è destinato solamente agli acquirenti dell'apparecchio descritto in questo documento.
La duplicazione di qualsiasi parte del presente manuale o l'uso per scopi diversi dal funzionamento e dalla manutenzione dell'apparecchio descritto in questo documento sono espressamente proibiti da Sony Corporation, senza previa autorizzazione scritta della stessa.

El material incluido en este manual es información propiedad de Sony Corporation y está destinado únicamente para los compradores del equipo descrito en este manual.
Sony Corporation prohibe expresamente la copia de cualquier parte de este manual o uso para fines distintos al manejo o al mantenimiento del equipo descrito en este manual sin el permiso expreso y por escrito de Sony Corporation.

本手册中包含的信息属于 Sony Corporation 所有，只有购买本手册中所述设备的消费者才可使用。
在未获得 Sony Corporation 明确书面许可的条件下，Sony Corporation 禁止任何人对本手册中的任何部分进行复制，或者出于任何目的使用本手册中的任何内容，但为操作或者维护此手册中所述的设备除外。

Sony Corporation

http://www.sony.net/

CBK-PC01 (WW)
3-990-913-**01**(1)

この説明書は100% 古紙再生紙を使用しています。
Printed on 100% recycled paper.

Printed in Japan
2005.10.13
©2005